



2016年3月期(平成28年3月期) 第2四半期 決算説明会



VTホールディングス株式会社

2015年11月19日・24日

上場市場：東証、名証1部 （証券コード：7593）

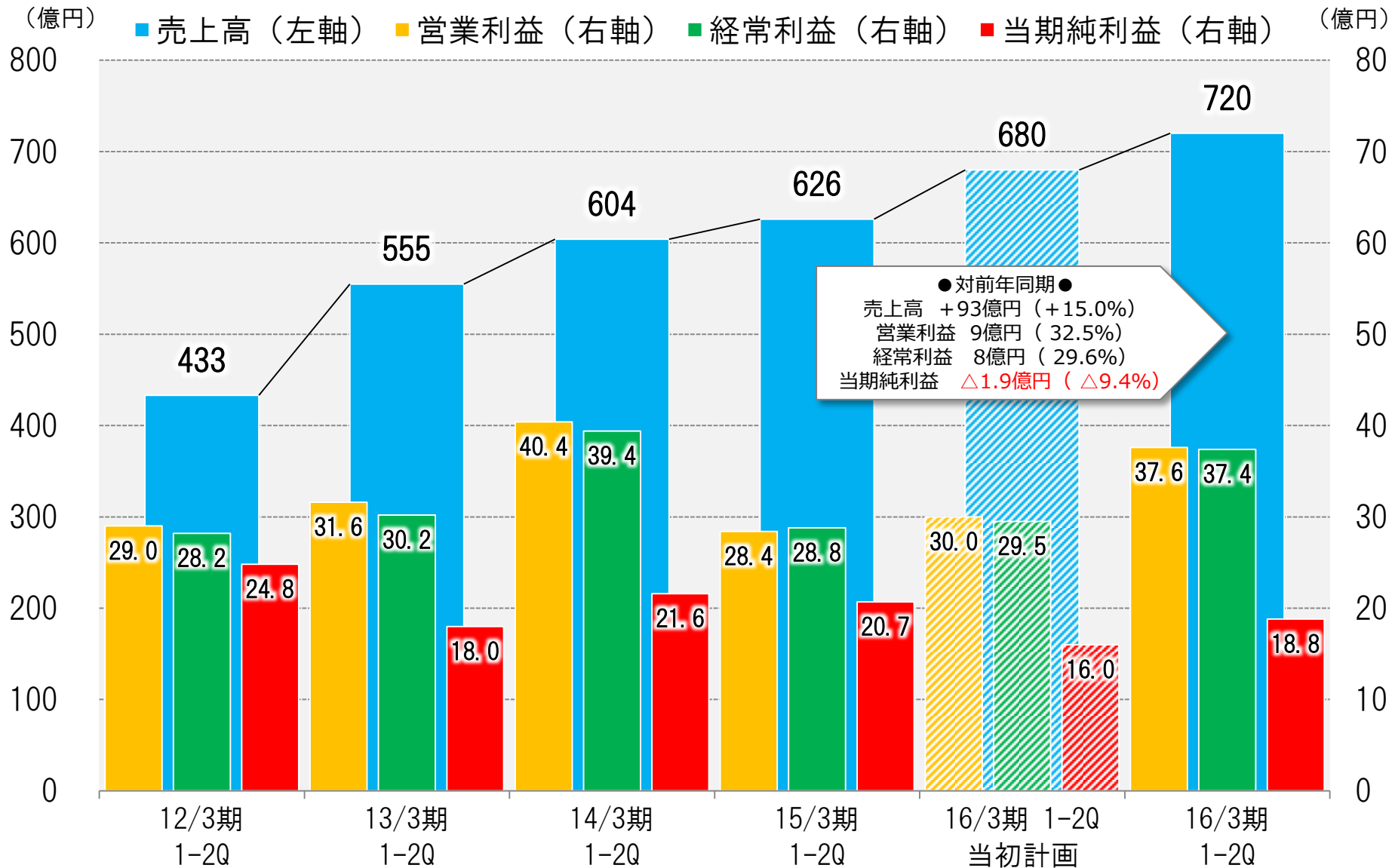


2016年3月期 1-2Q 決算サマリー

- 売上高720億円は過去最高
- 営業利益・経常利益は増益
- 投資有価証券評価損等により、当期純利益は減益
- 海外自動車ディーラーの増加により、海外比率が向上
 - ✓ 海外売上高比率21%(前年同期11%)
- 財務体質の改善
 - ✓ 純資産は、前期末比11億円増加し、337億円

2016年3月期 1-2Q P/L

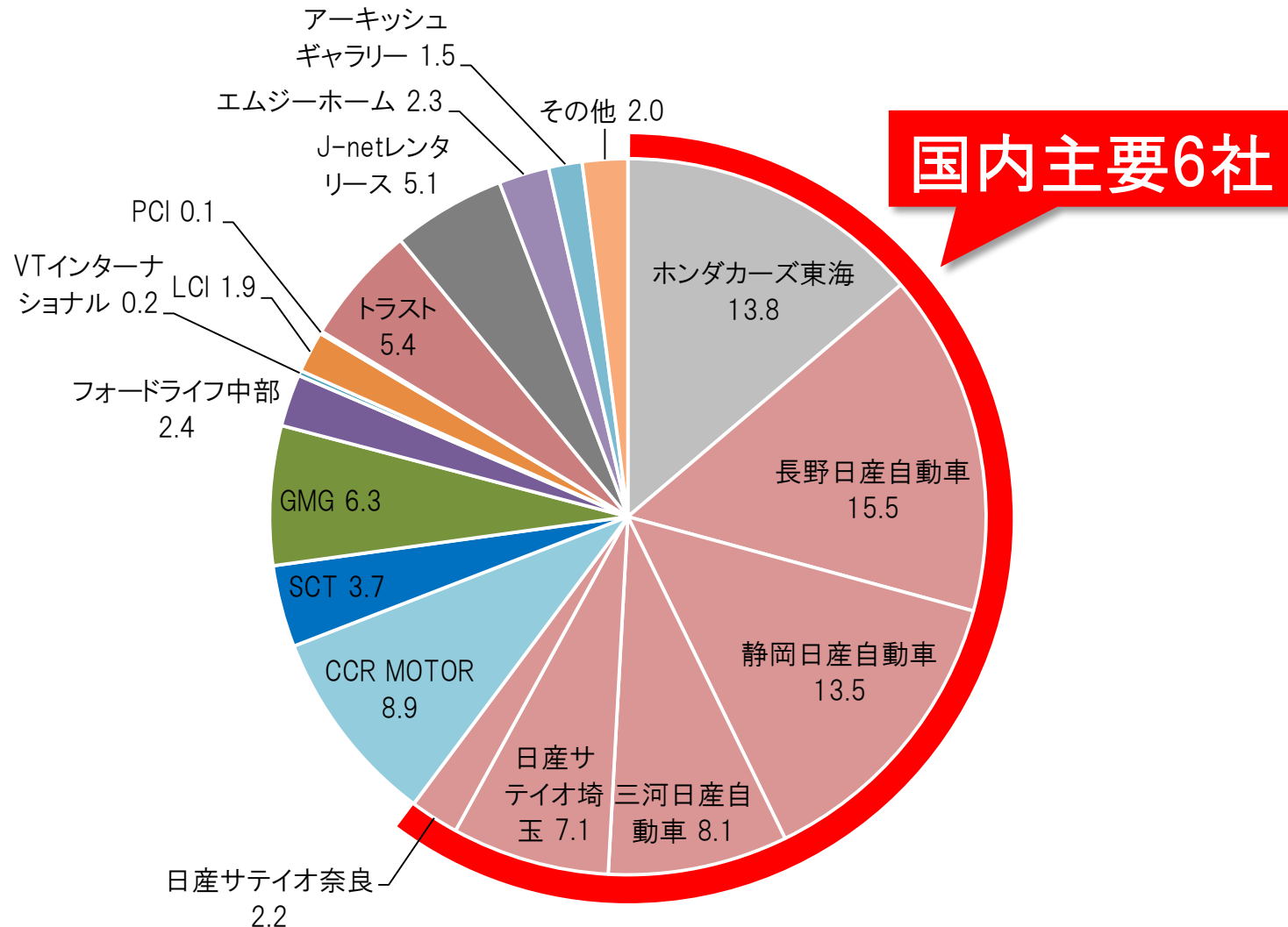
売上高は過去最高を更新、利益面では当初計画を超過達成



会社別売上高構成比

国内主要6社で全体の60%、日産系ディーラーの比率が46%

国内主要6社（ホンダカーズ東海と日産系ディーラー5社）で、連結売上高720億円のうち433億円を占める



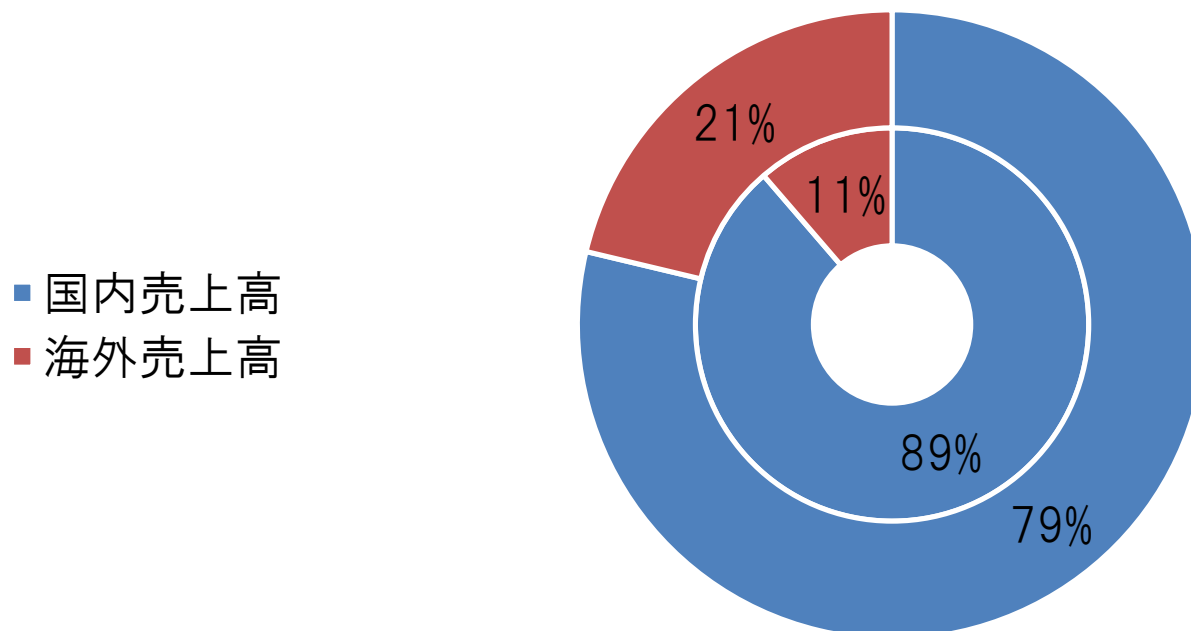
海外売上高比率

M&Aにより、海外ディーラーの比率が上昇

2014年10月にオーストラリアのSCOTTS MOTORS ARTARMON(年商約60億円)
2014年12月にイギリスのGRIFFIN MILL GARAGE(年商約90億円) を買収。
連結売上高に占める海外ディーラーの割合は、以下のとおりです。

【海外売上高比率】

内側:15/3期1-2Q 外側:16/3期1-2Q



※ 上図の海外売上高は、海外ディーラーの売上高を集計しており、中古車の海外輸出分の売上高は含んでおりません。

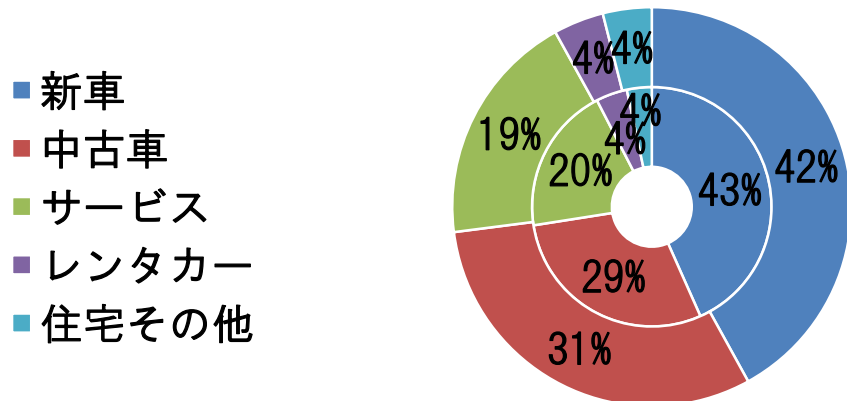
事業部門別売上高・粗利益の構成比

前期に低迷した中古車部門の粗利率が回復

売上高に占める割合は、前期とほぼ同比率。粗利益は、新車部門が減少し、中古車部門が増加。

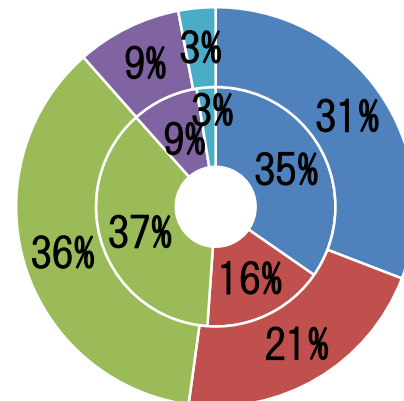
【事業部門別売上構成比】

内側:15/3期1-2Q 外側:16/3期1-2Q

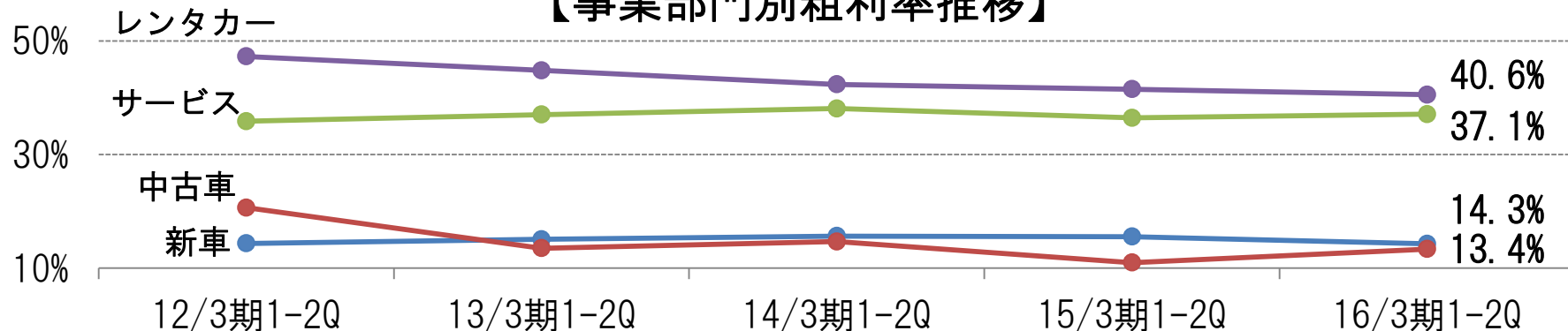


【事業部門別粗利構成比】

内側:15/3期1-2Q 外側:16/3期1-2Q



【事業部門別粗利率推移】



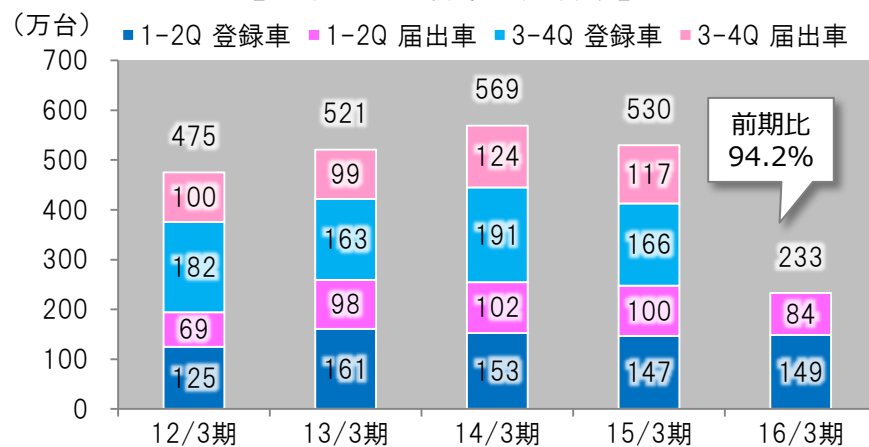
部門別の状況-新車部門

厳しい新車販売環境の中、M&Aにより、増収・増益を確保

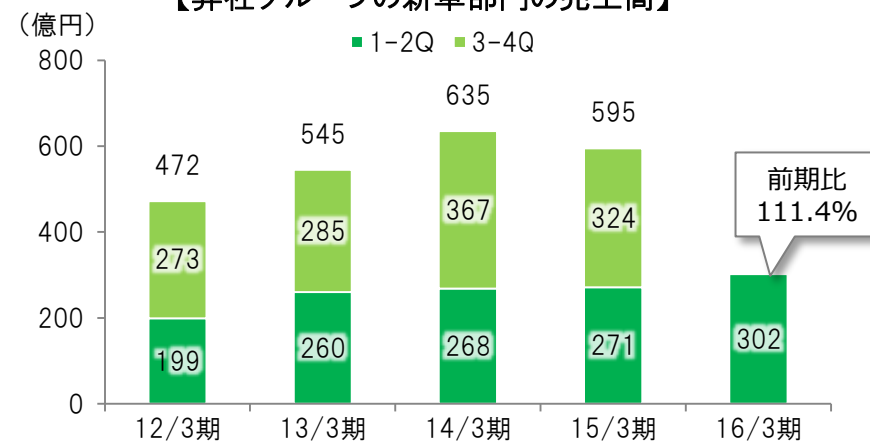
上半期の国内新車市場における販売台数は、届出車の減少が影響し、前年同期比94.2%

当社グループの新車販売は、M&Aにより市場の落ち込み分をカバーし、売上高は111.4%、粗利は102.2%

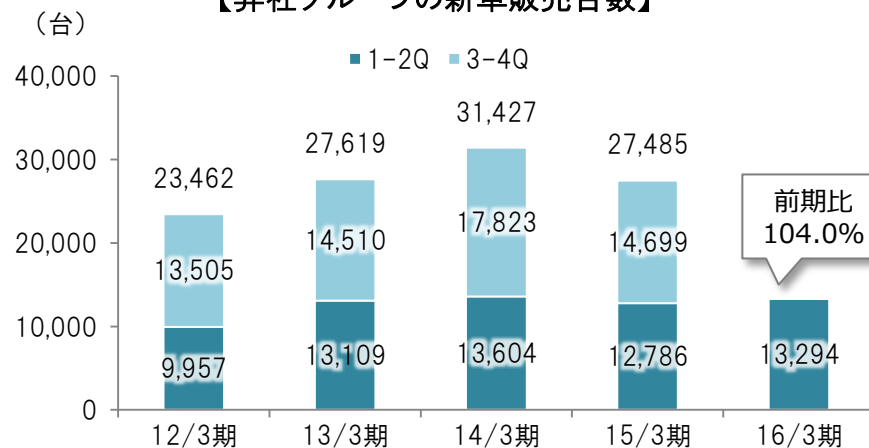
【日本国内の新車販売台数】



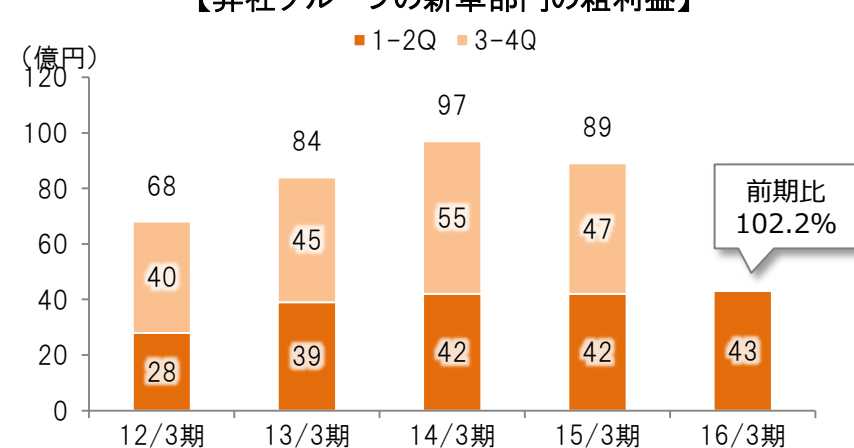
【弊社グループの新車部門の売上高】



【弊社グループの新車販売台数】



【弊社グループの新車部門の粗利益】



※ 左上図 新車市場における登録車・届出車の販売台数は、(社) 日本自動車販売協会連合会調べです。また届出車とは、軽自動車のことを指します。

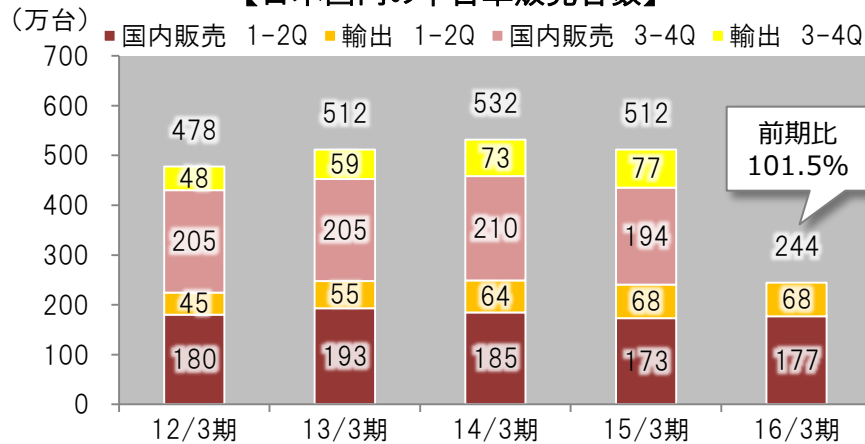
部門別の状況-中古車部門

中古車部門の売上・粗利益としては、過去最高を更新

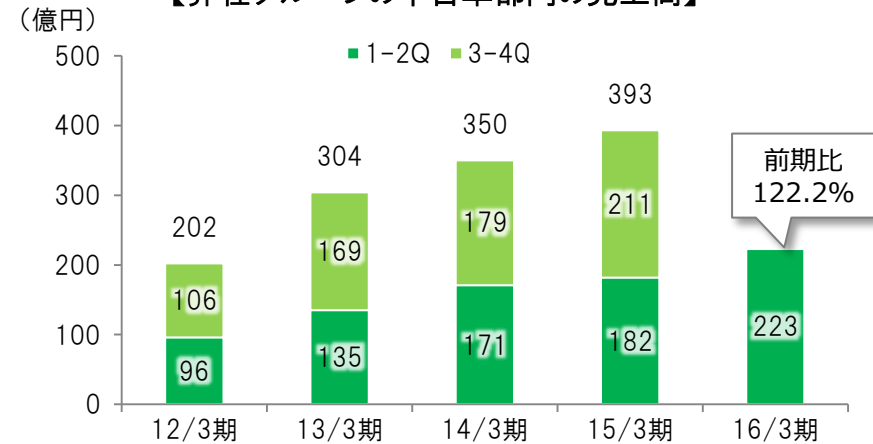
上半期の中古車市場の販売台数は、前年同期比101.5%と前期並み

当社グループの中古車部門は、販売台数は微減となるものの、販売単価・台当たり粗利が大幅改善し増収増益

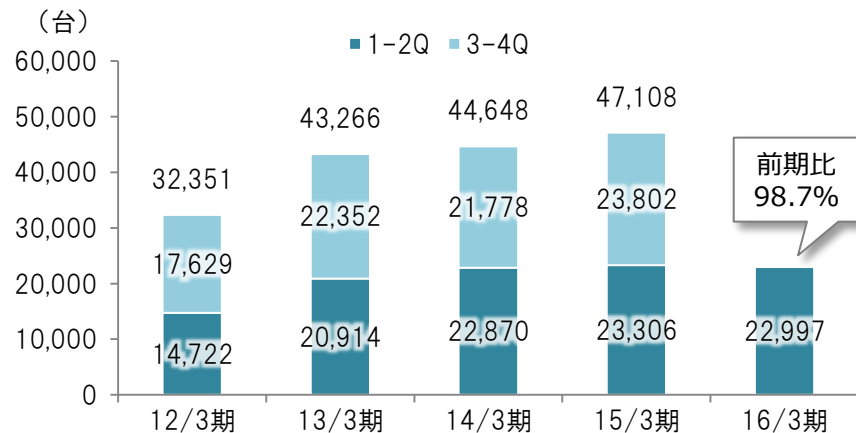
【日本国内の中古車販売台数】



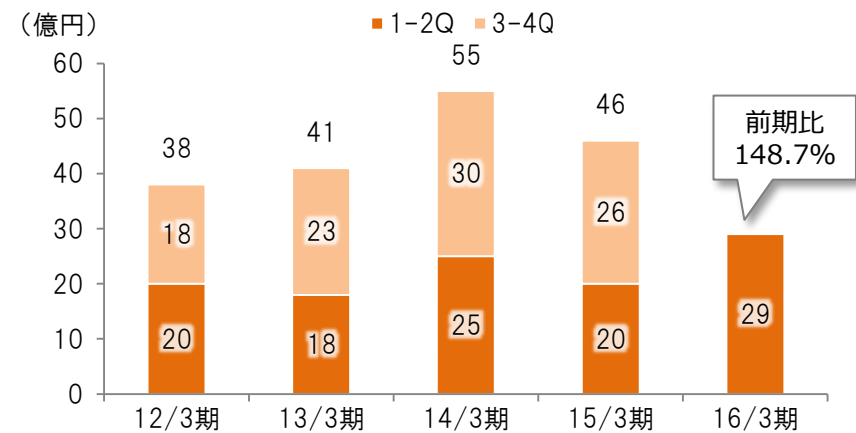
【弊社グループの中古車部門の売上高】



【弊社グループの中古車販売台数】



【弊社グループの中古車部門の粗利益】

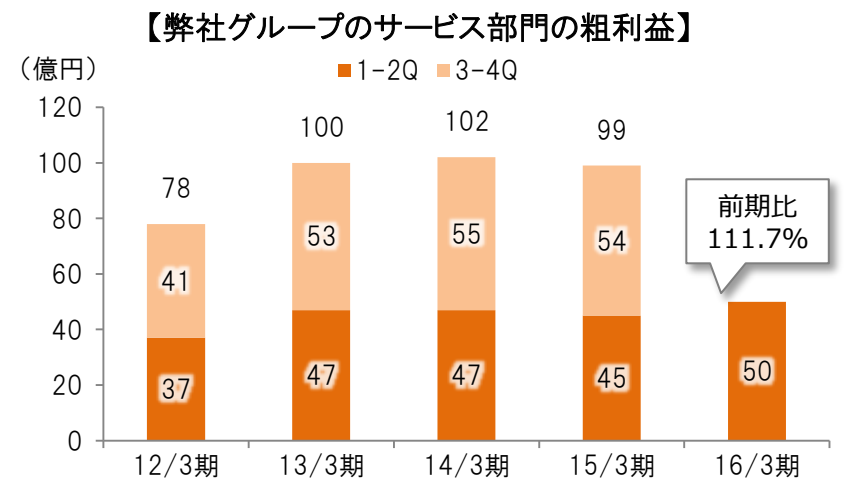
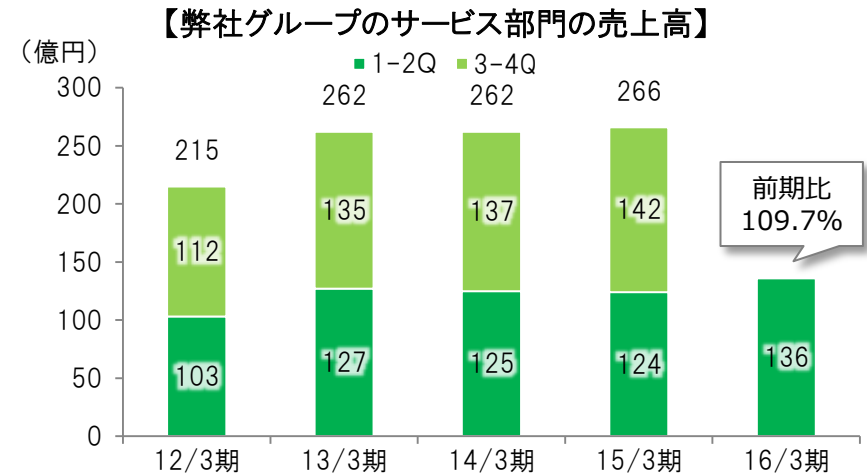
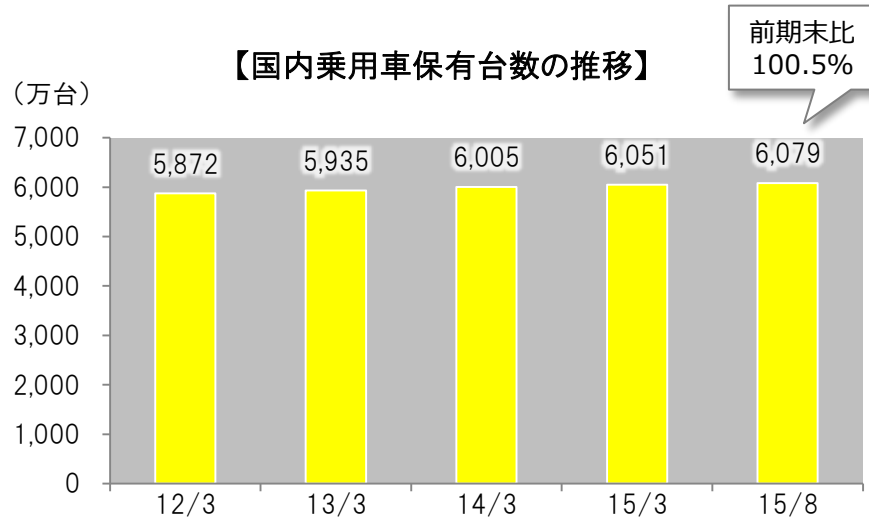


※ 左上図 中古車市場における国内販売台数、輸出台数は、自販連の中古車登録台数、中古車輸出抹消台数であります。

部門別の状況-サービス部門

当社グループのサービス部門は、増収増益

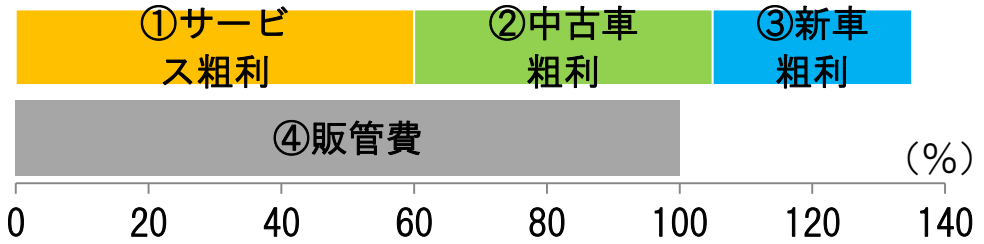
国内市場は、保有台数が安定推移。



基盤収益カバー率

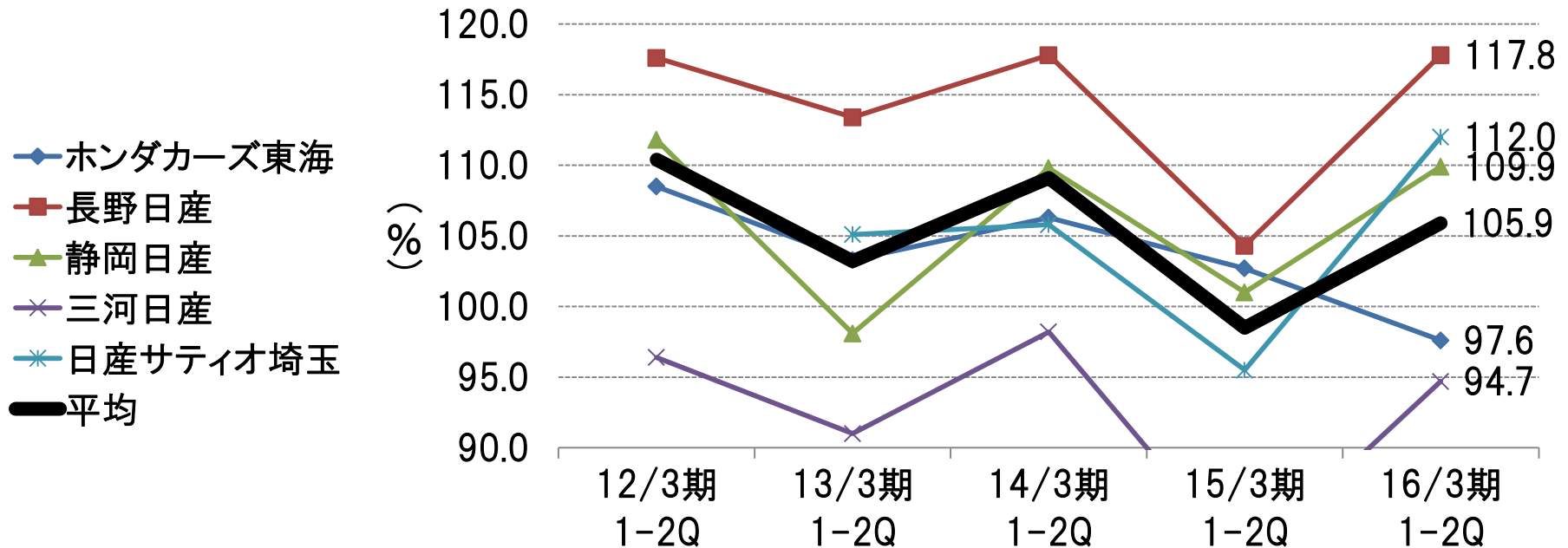
当社グループの国内主要
ディーラー平均 105.9%

基盤収益カバー率 = 新車以外の粗利益 (①+②) ÷ ④販管費
(新車以外の部門の利益で、販管費をどの程度カバーできるかを表す指標)



「新車が売れなくても赤字にならない企業体質」
…新型車の発売等の外部要因に左右されやすい新車部門以外でコストを賄い、収益の基盤を確保

【基盤収益カバー率の推移】



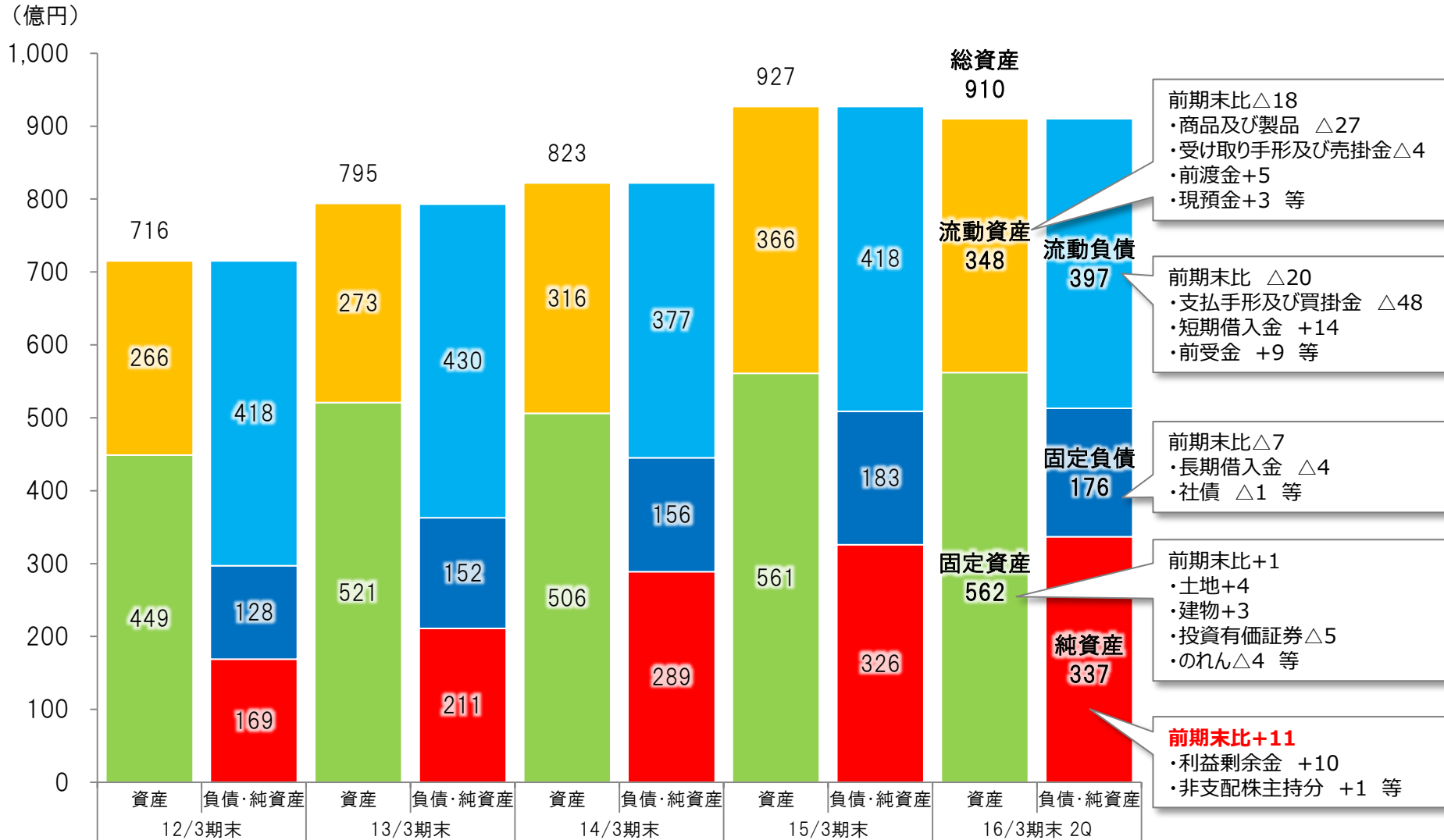
※ 基盤収益カバー率については、連結調整など考慮前の各社個別の決算数値に基づきつつ、一部比較の為の修正を行っております。

※ 平均は、各社の売上高に応じて、加重平均しております。

2016年3月期 2Q B/S

純資産は、順調に増加。

利益の積み上げによる純資産の増加に加え、流動・固定ともに負債を圧縮し、財務安定性が向上。

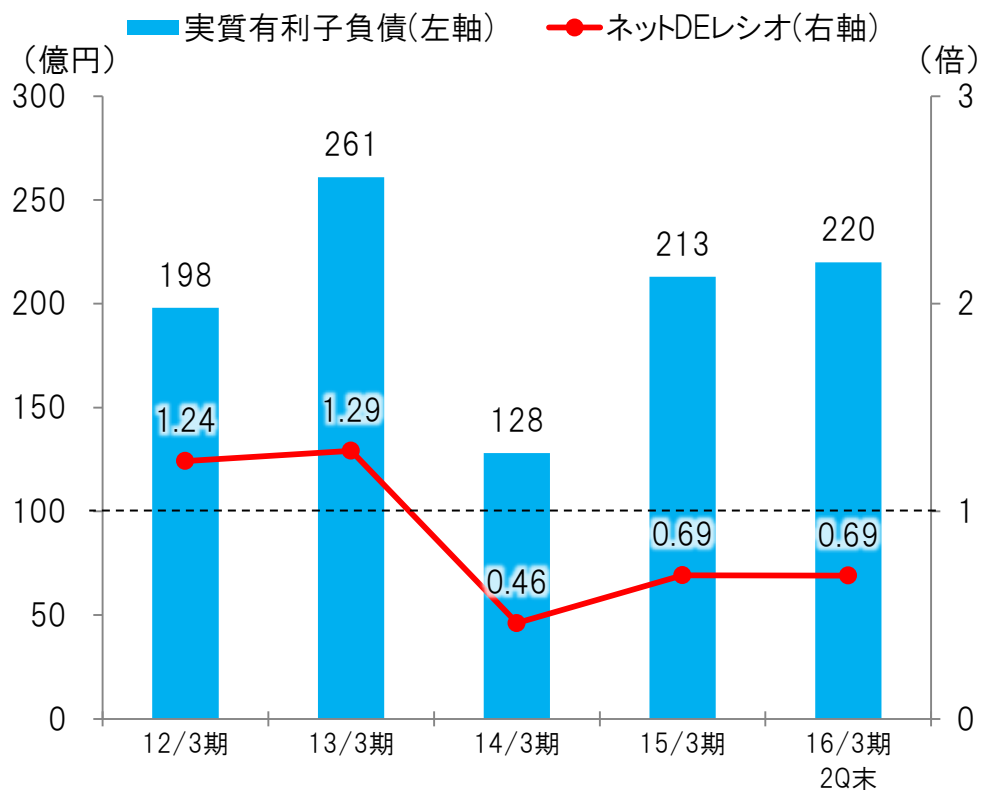


実質有利子負債

ネットDELシオは現状維持

新規出店、移転、リニューアル等の投資により、実質有利子負債は微増

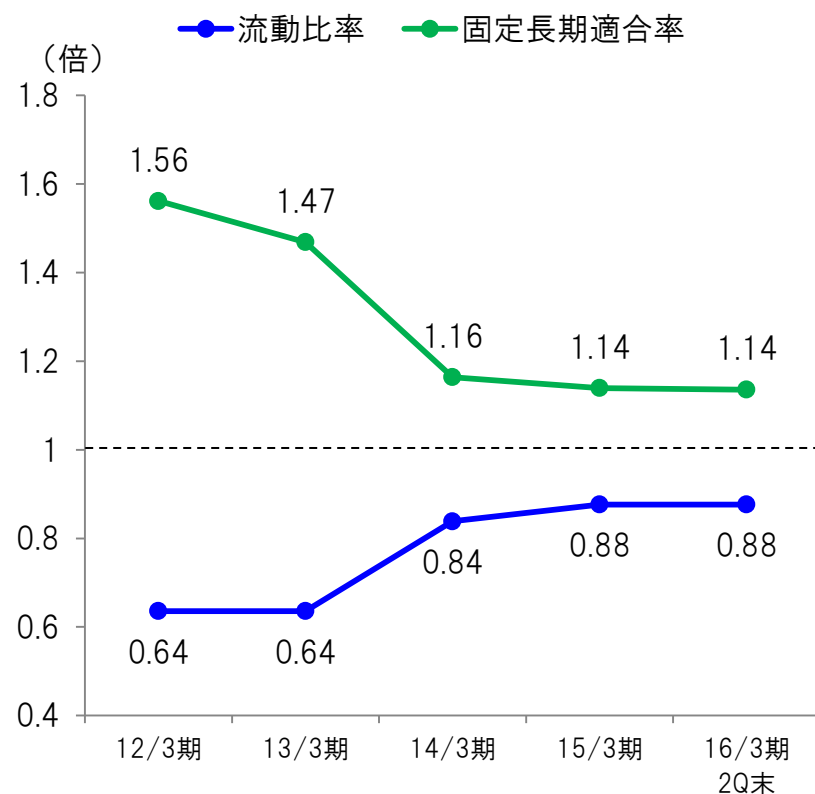
【実質有利子負債】



※実質有利子負債 = 有利子負債 - 現預金

※ネットDELシオ(実質負債資本倍率) = 実質有利子負債 ÷ 自己資本

【流動比率・固定長期適合率】



※流動比率 = 流動資産 ÷ 流動負債

※固定長期適合率 = 固定資産 ÷ (固定負債 + 自己資本)

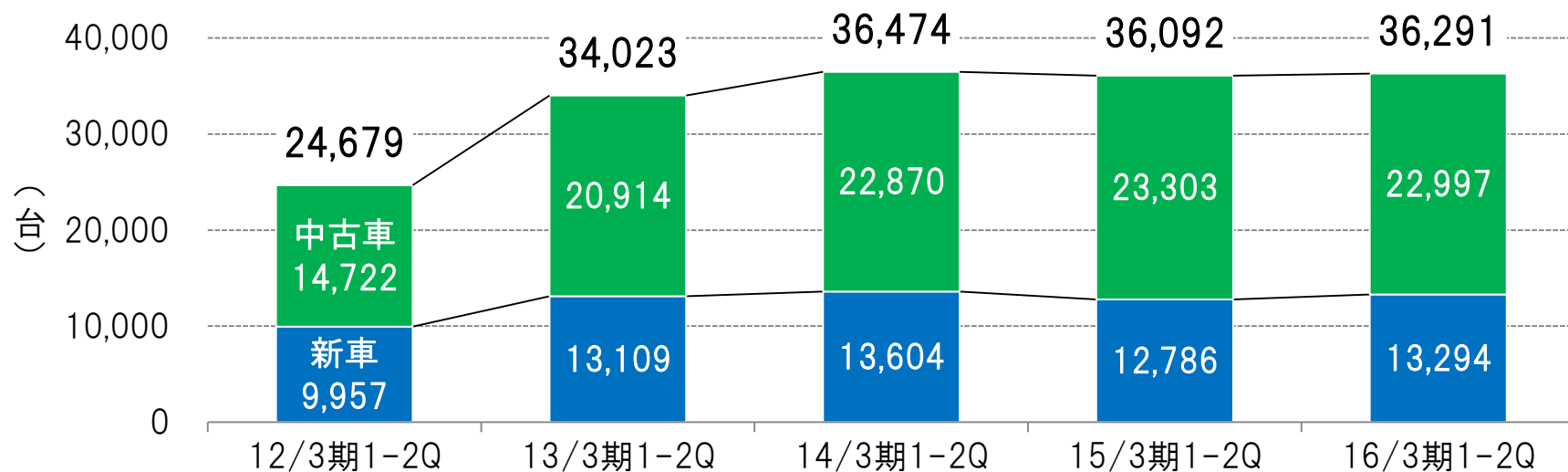
グループの自動車販売拠点数

M&Aによる自動車ディーラー3社の子会社化及び既存会社の新規出店により拡大

(2015年10月1日現在)

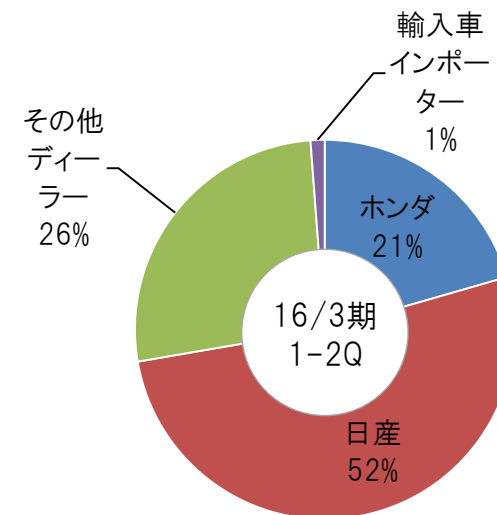
(単位:店舗)		新車	中古車	合計	備考
国内	ホンダ系ディーラー	27	1	28	
	日産系ディーラー	92	12	104	2014.4.1 日産サテオ奈良 新車+7 中古車+1
	その他のディーラー	9	5	14	
	インポーターその他	2	1	2	
国内合計		130	19	149	
海外	その他のディーラー	18	—	18	2014.10.24 SCOTTS MOTORS 新車+2 2014.12.01 GRIFFIN MILL GARAGE 新車+2
グループ合計		148	19	167	

グループ販売台数 1-2Q実績



1-2Q (単位:台)		12/3期	13/3期	14/3期	15/3期	16/3期	前期比(%)
新車	ホンダ	2,079	3,262	3,280	3,398	2,731	△19.6
	日産	7,081	8,569	8,852	7,531	6,879	△8.7
	その他ディーラー	636	1,168	1,320	1,705	3,525	+111.6
	輸入車インポーター	161	110	152	191	159	△16.8
	合計	9,957	13,109	13,604	12,786	13,294	+4.0
中古車	輸出台数	3,442	3,996	4,521	4,509	3,611	△19.9
	輸出以外	11,280	16,918	18,349	18,797	19,386	+3.1
	合計	14,722	20,914	22,870	23,306	22,997	△1.3
自動車販売台数		24,679	34,023	36,474	36,092	36,291	+0.6

【新車販売内訳】



主な子会社 ホンダカーズ東海



HONDA

<愛知県尾張、岐阜県西濃>

- ・新車 27拠点
- ・中古車 1拠点

減収減益

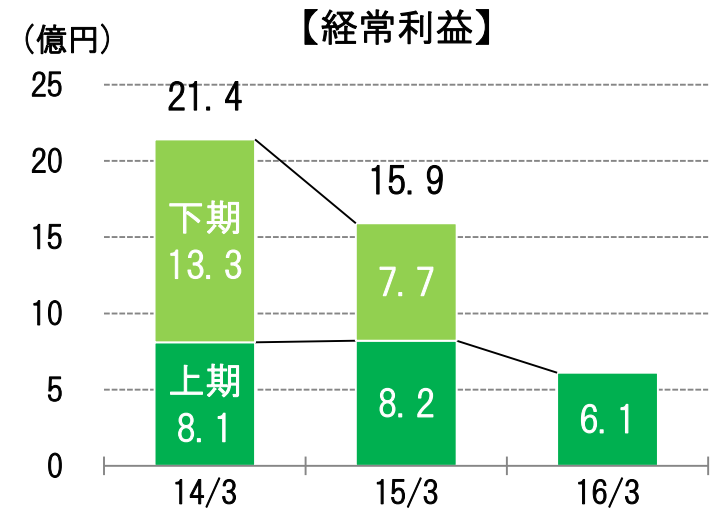
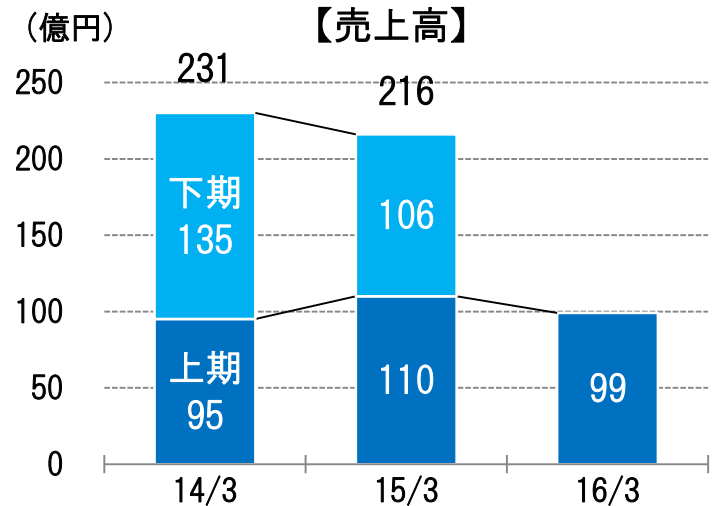
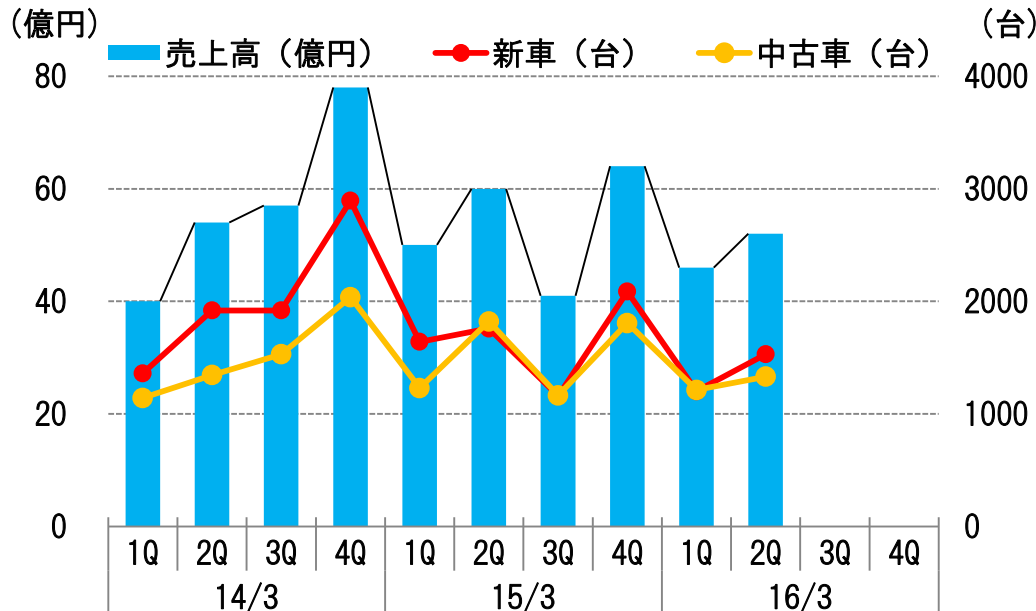
売上高経常利益率 6.1% (前年同期 7.4%)

連結売上高に対する構成比 13.8% (2016年3月期1-2Q)

上場時の母体企業でもあり、ここで培われた運営ノウハウがグループ傘下の他のディーラーに注入され、収益性強化に寄与

15年5月に一宮濃尾大橋店を新規OPEN

【売上高及び販売台数の四半期推移】



ホンダ車のトピックス

上期に売れ筋のステップワゴンがフルモデルチェンジ



10月28日 新型「CIVIC TYPE R」を発売



9月17日 コンパクトセダン「GRACE」ハイブリッド車を一部改良し発売

9月17日 「FIT」を一部改良し発売

9月17日 「VEZEL」に特別仕様車「STYLE EDITION」を設定し発売

9月17日 「ODYSSEY ABSOLUTE」に特別仕様車を設定し発売

8月27日 「CR-Z」をマイナーモデルチェンジして発売

7月30日 新型「ステップワゴン」「ステップワゴン スパーダ」に車いす仕様車を追加し発売

7月17日 「N-ONE」をマイナーモデルチェンジし発売

7月10日 「N-WGN」に新タイプと特別仕様車を設定し発売

7月10日 「N-BOX/N-BOX+」に特別仕様車を設定し発売

6月19日 コンパクトセダン「GRACE」にガソリン車を追加し発売

5月28日 「フリード」シリーズに特別仕様車「プレミアムエディション」を設定し発売

5月21日 「JADE」にガソリン車「JADE RS」を追加し発売

5月15日 新型コンパクトステーションワゴン「SHUTTLE」を発売

4月23日 「VEZEL」を一部改良し発売

4月23日 新型「ステップワゴン」「ステップワゴン スパーダ」を発売

4月16日 4軽乗用車「N-WGN/N-WGN Custom」を一部改良し発売



主な子会社 長野日産自動車



<長野県全域>

- ・新車 32拠点
- ・中古車 4拠点

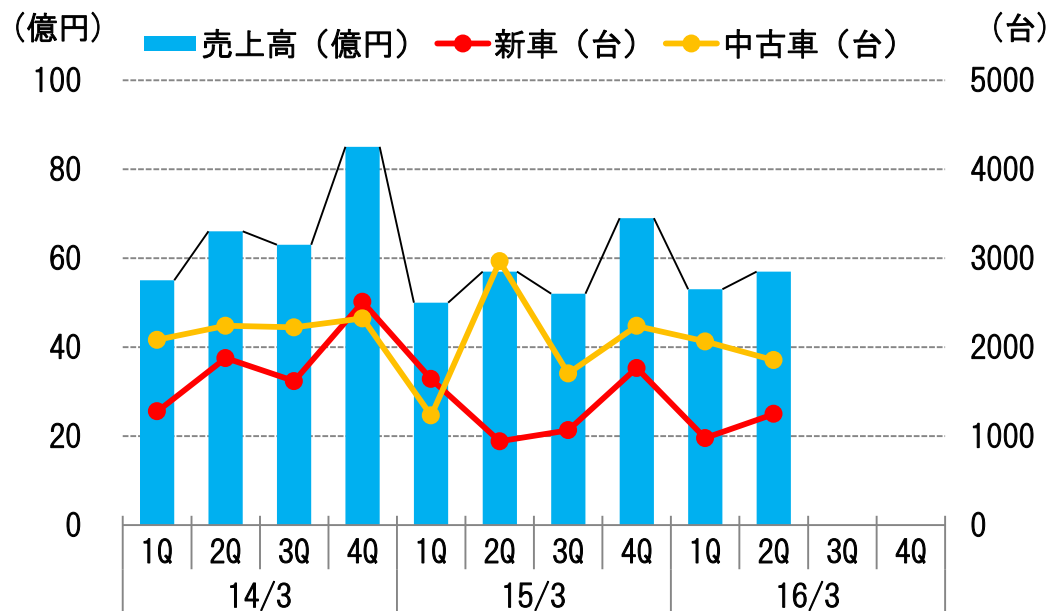
2006年1月に連結子会社化

増収増益

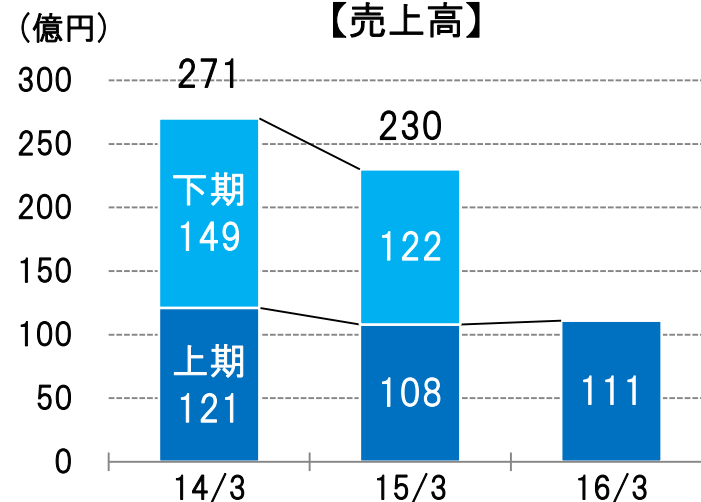
売上高経常利益率 12.1% (前年同期 9.4%)

連結売上高に対する構成比 15.5% (2016年3月期 1-2Q)

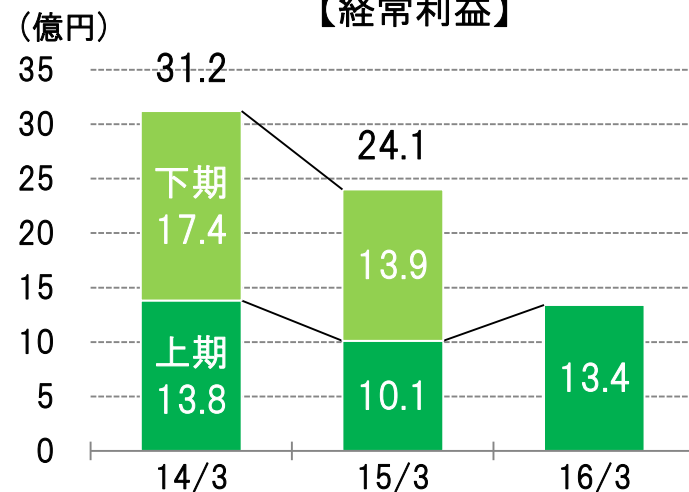
【売上高及び販売台数の四半期推移】



【売上高】



【経常利益】



主な子会社 静岡日産自動車



<静岡県中東部>

- ・新車 25拠点
- ・中古車 4拠点

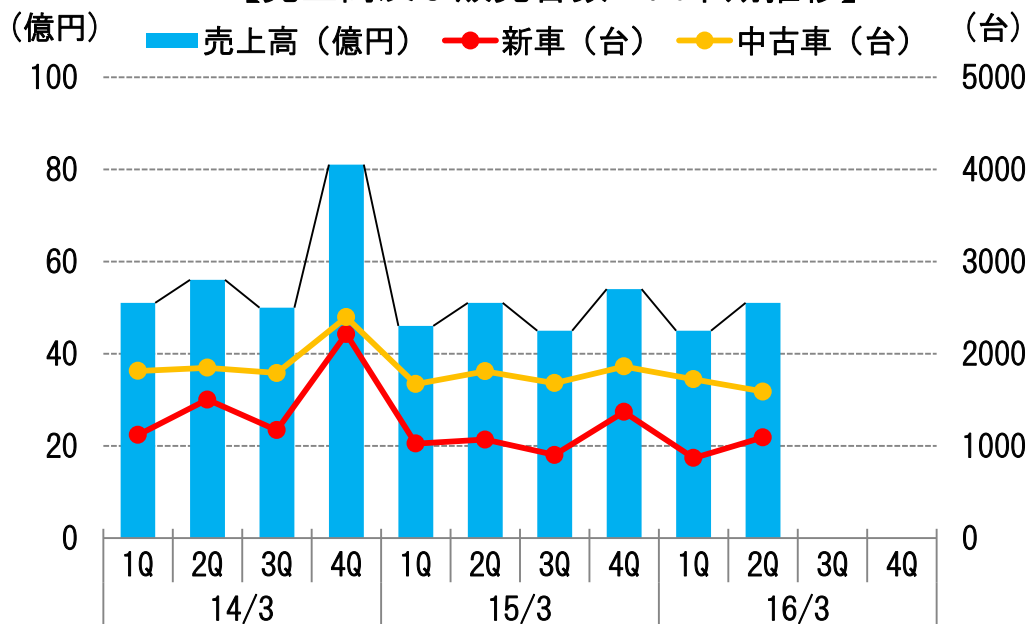
2006年7月に連結子会社化

上期としては、過去最高益

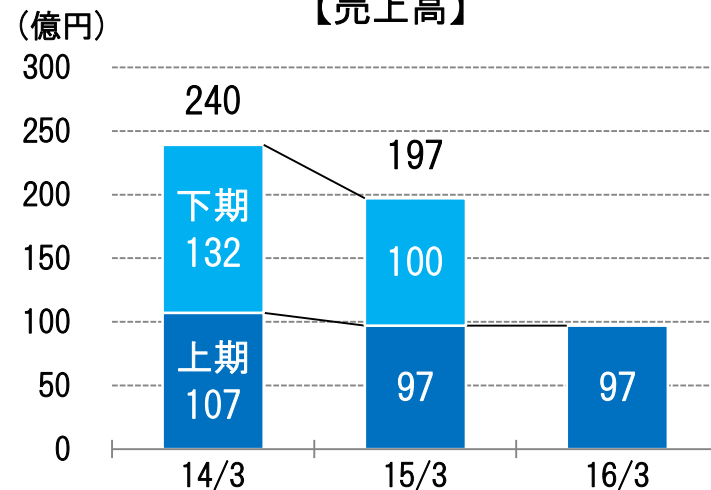
売上高経常利益率 10.0% (前年同期 8.4%)

連結売上高に対する構成比 13.5% (2016年3月期 1-2Q)

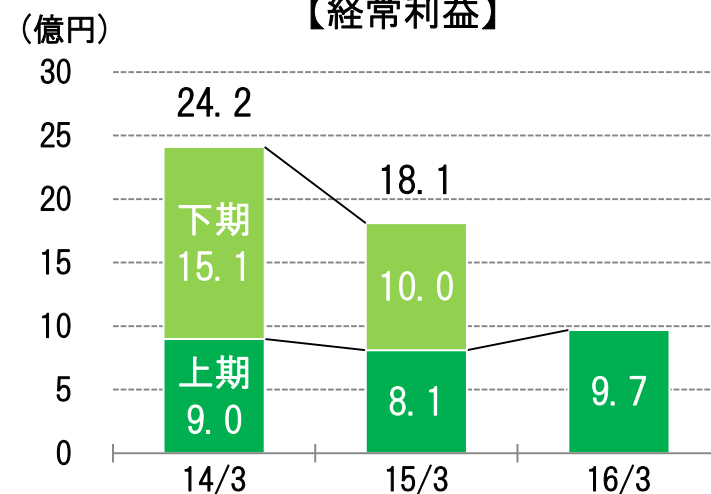
【売上高及び販売台数の四半期推移】



【売上高】



【経常利益】



主な子会社 三河日産自動車



<愛知県西三河>

- ・新車 11拠点
- ・中古車 2拠点

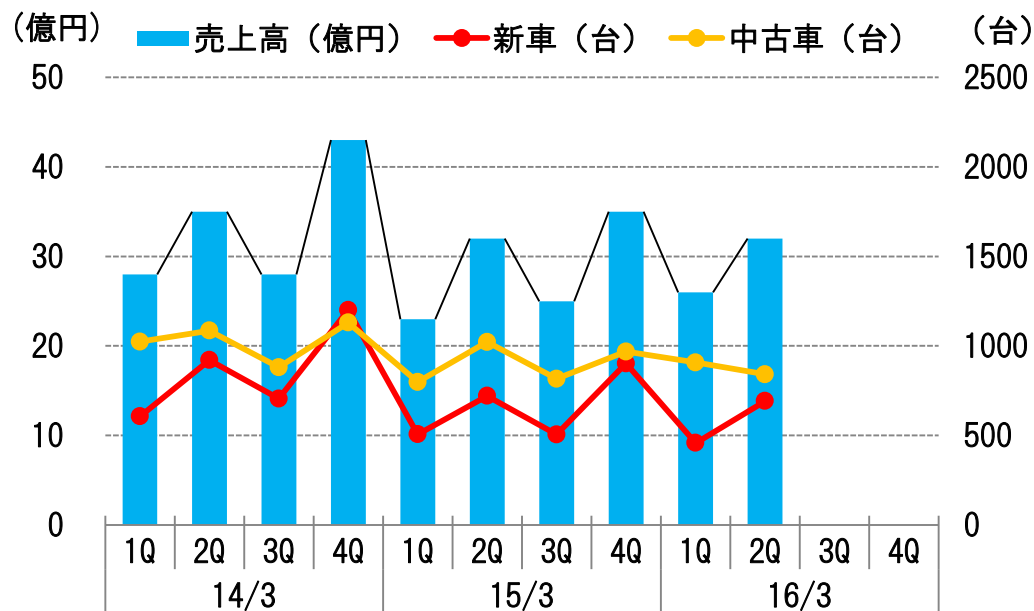
2006年7月に連結子会社化

増収増益、かつ上期としては過去最高益

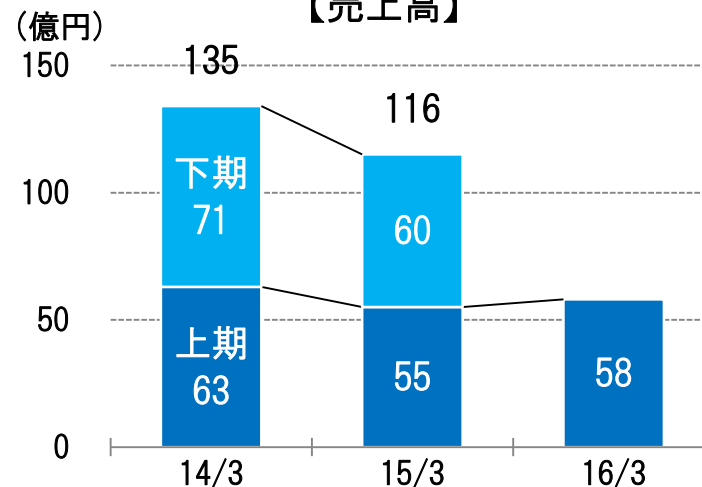
売上高経常利益率 7.3% (前年同期 4.1%)

連結売上高に対する構成比 8.1% (2016年3月期 1-2Q)

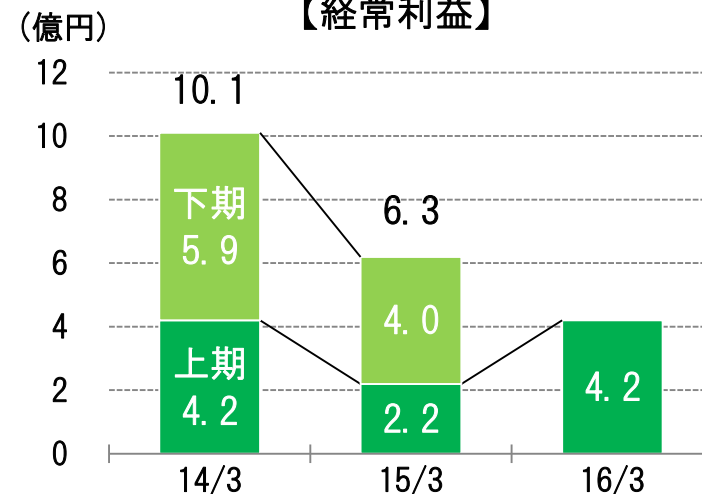
【売上高及び販売台数の四半期推移】



【売上高】



【経常利益】



主な子会社 日産サティオ埼玉



<埼玉県東南部>

- ・新車 17拠点
- ・中古車 1拠点

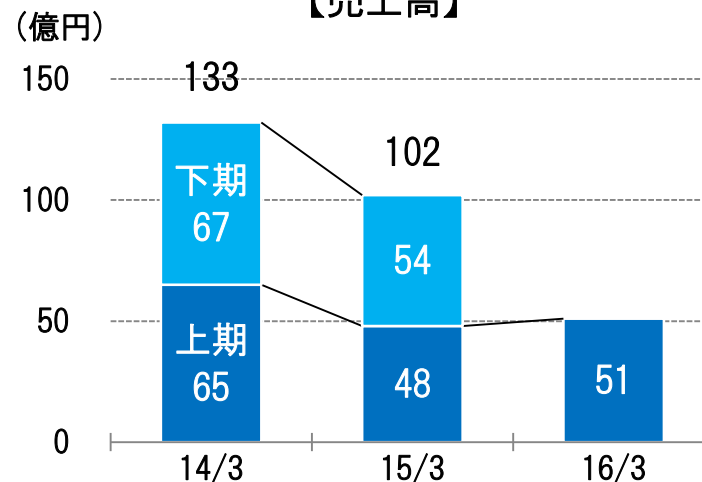
2012年4月に連結子会社化

増収増益

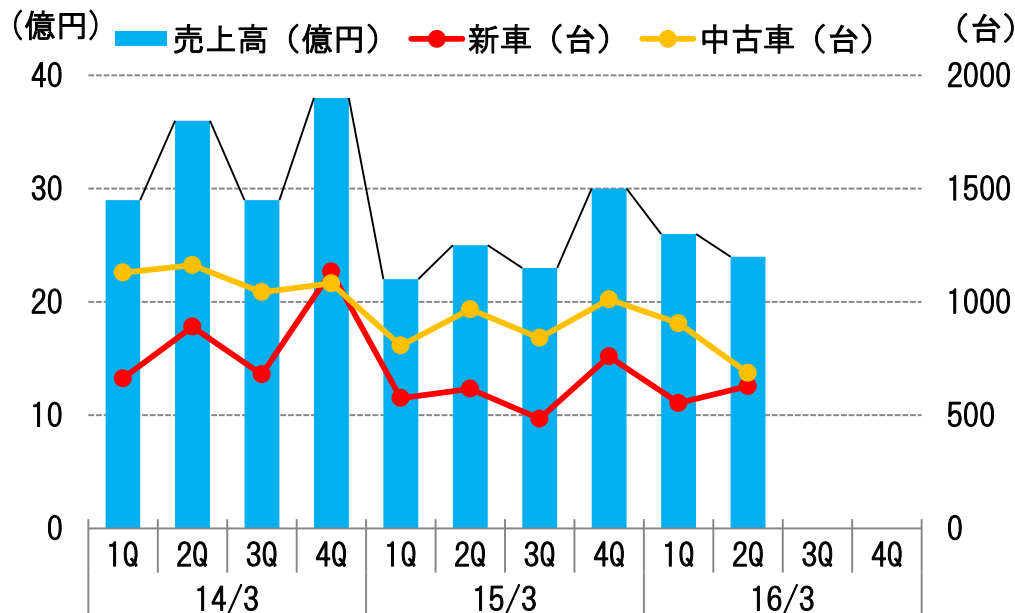
売上高経常利益率 6.0% (前年同期 2.3%)

連結売上高に対する構成比 7.1% (2016年3月期 1-2Q)

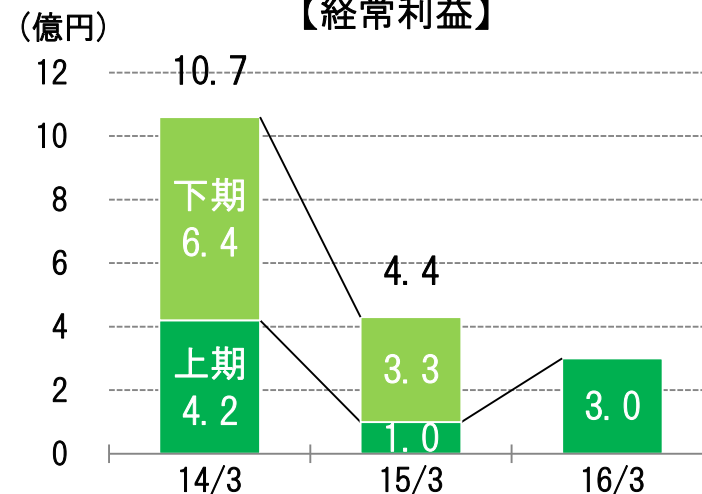
【売上高】



【売上高及び販売台数の四半期推移】



【経常利益】





新型車無く、マイナーチェンジがメイン

11/11 「ノート」の一部仕様を向上 併せて特別仕様車「ブランナチュール インテリア」を追加

11/10 「日産リーフ」をマイナーチェンジ

10/22 「日産デイズ」をマイナーチェンジ

08/26 「NT100 クリッパー」を一部改良

08/24 「シルフィ」の特別仕様車「Sツーリング」を発売

07/21 「フェアレディZ」を一部仕様向上

07/15 セレナの特別仕様車「ハイウェイスターVセレクション+Safety II」、「ハイウェイスター Vエアロモード+Safety II」
「20X Vセレクション+Safety」を発売あわせて一部仕様を変更

07/07 「ノート」をマイナーチェンジ

07/06 エクストレイル「モード・プレミア」を発売

05/25 「NV350キャラバントランスポーター」の仕様を一部変更

04/24 「NT450アトラス」を一部改良

04/23 「日産デイズ ルークス」を一部改良

04/16 「エルグランド」に新グレード「250ハイウェイスター S」「250ハイウェイスター S アーバンクロム」を追加

04/07 「エクストレイル ハイブリッド」を発売

04/01 「アトラスF24」を一部改良



主な子会社 CCR



<英国ロンドン及びイングランド南西部>

・新車 9拠点

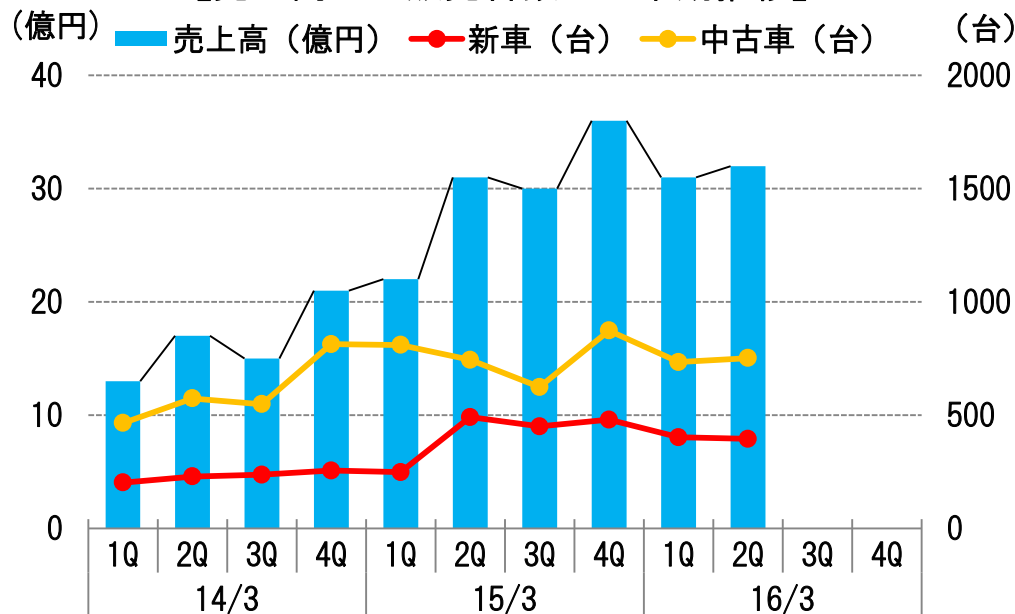
2012年4月に連結子会社化

英国最大の三菱自動車ディーラー

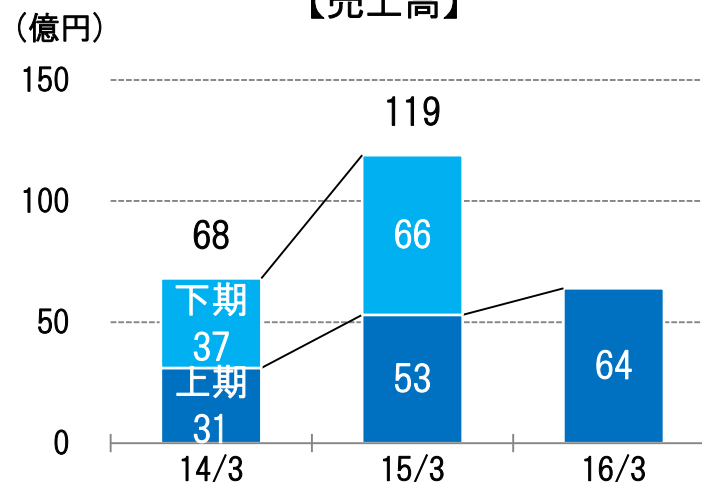
三菱車の販売不振に苦戦しながらも、中古車・サービス部門の収益性向上により、大幅な改善が進む

連結売上高に対する構成比 8.9% (2016年3月期 1-2Q)

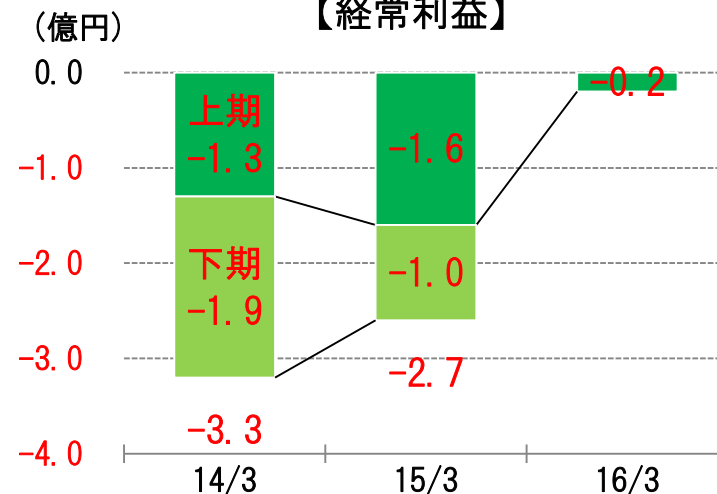
【売上高及び販売台数の四半期推移】



【売上高】



【経常利益】



主な子会社 GMG

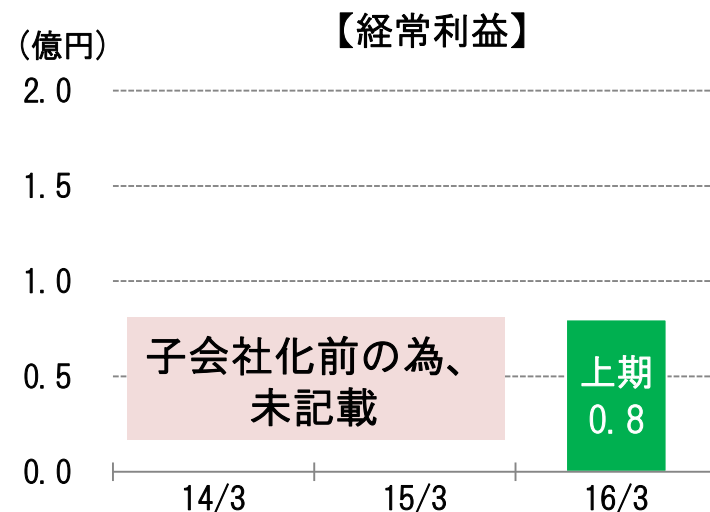
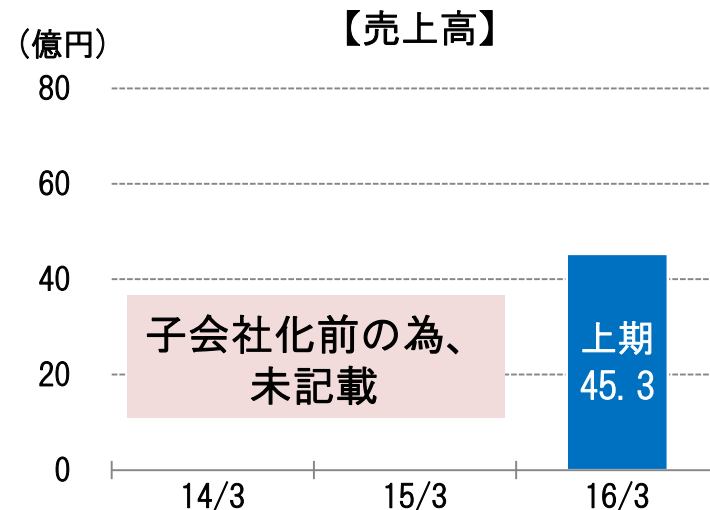
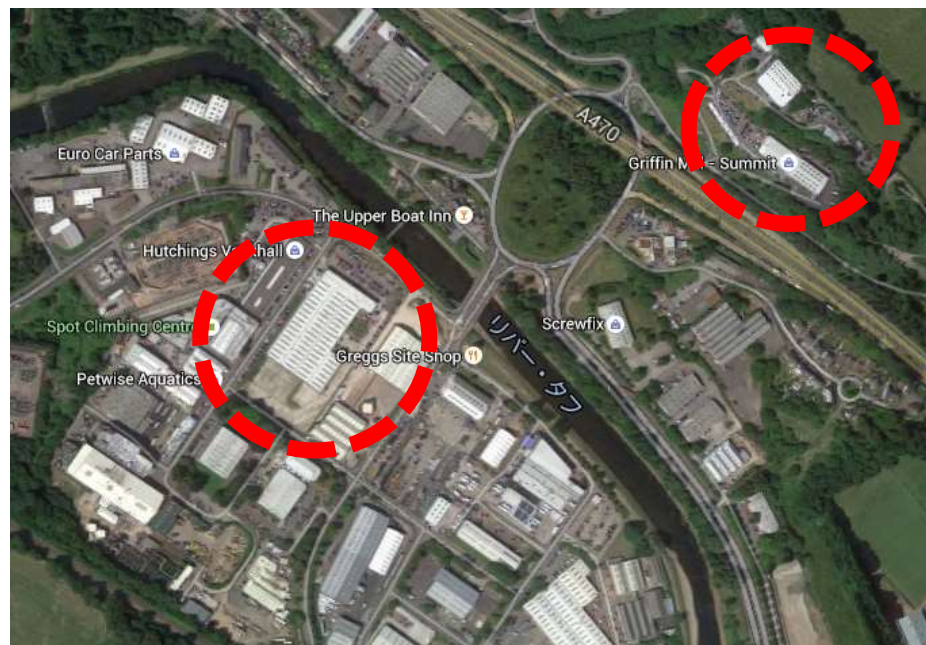


2014年12月5日付で株式を取得

Griffin Mill Garages Limitedは、イギリスのサウスウェールズ地方でマルチブランドの自動車ディーラーを2店舗展開。現在、PEUGEOT・KIA・FIAT・日産・RENAULT・DACIAの6ブランドを取扱い

売上高経常利益率 1.9%

連結売上高に対する構成比 6.3% (2016年3月期 1-2Q)



主な子会社 トラスト



東証2部上場 (3347)

2015年8月1日マザーズより市場変更

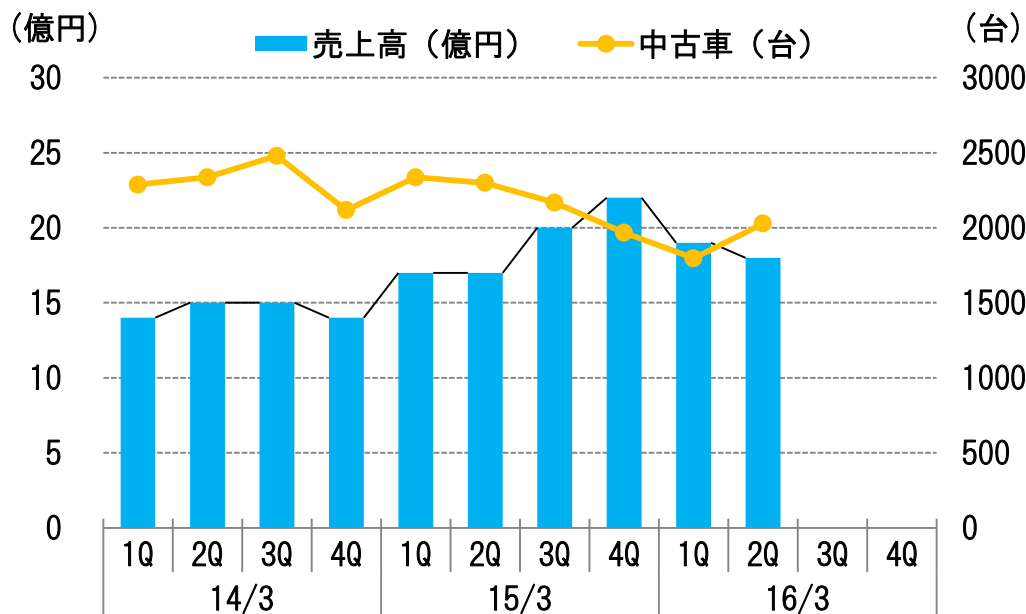
増収増益

車両ラインアップの強化、WEBサイトの改善、一部B2B販売の強化等に加え、主力のアフリカ地域での陸送サービス、アフターサービスの充実を図り、販売は堅調に推移

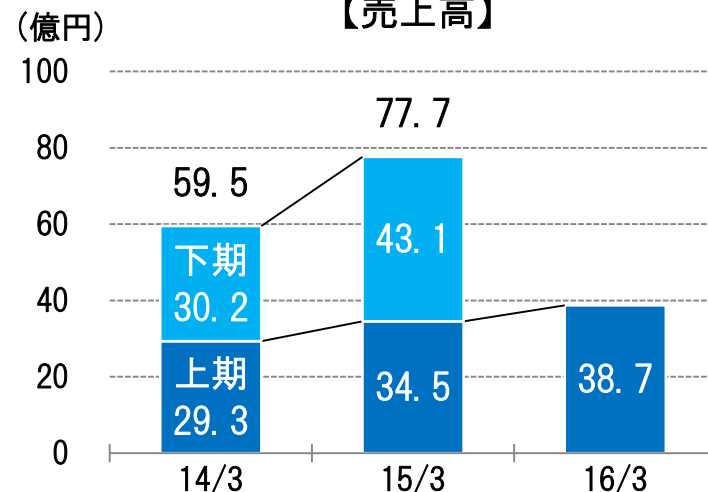
売上高経常利益率 5.1% (前年同期 3.9%)

連結売上高に対する構成比 5.4% (2016年3月期 1-2Q)

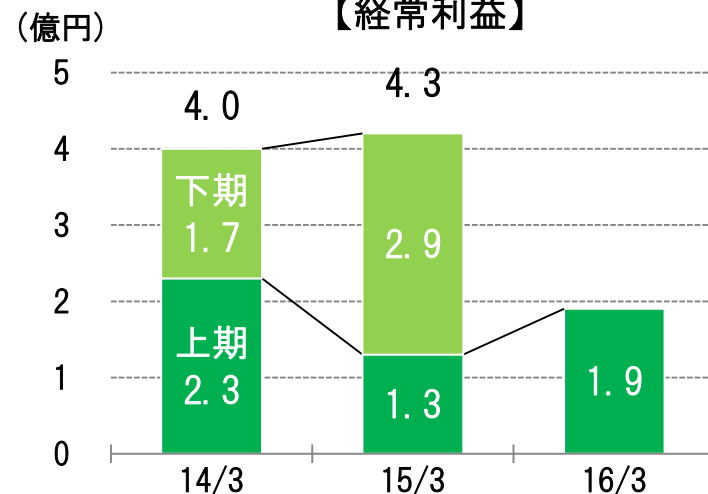
【売上高及び販売台数の四半期推移】



【売上高】



【経常利益】



主な子会社 J-netレンタリース



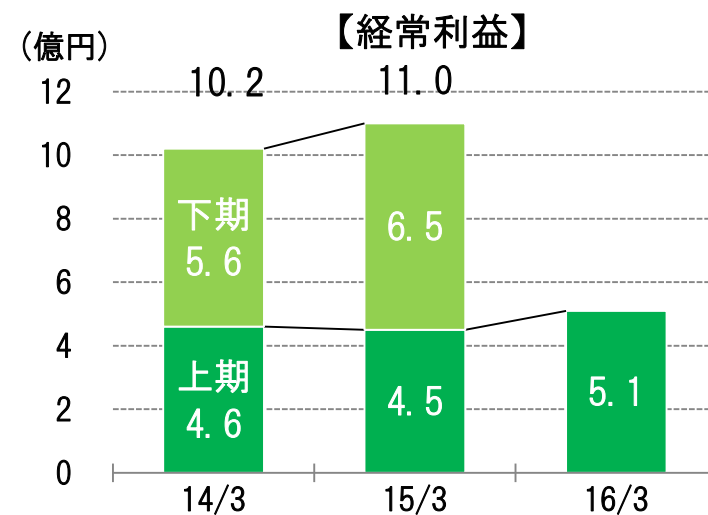
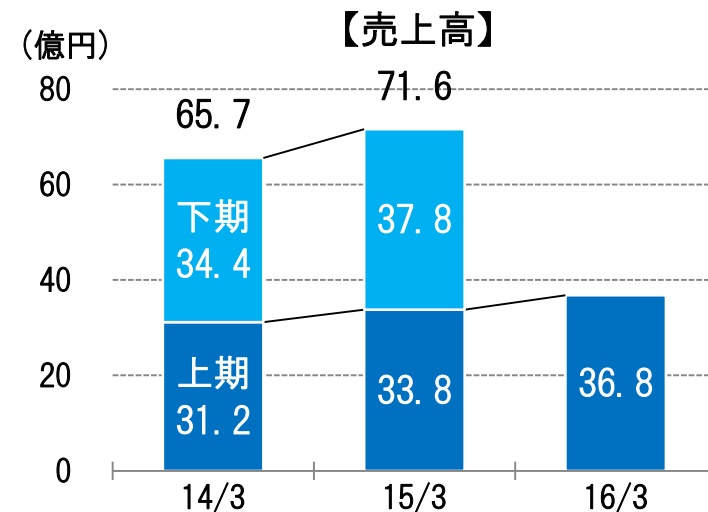
直営店 35店舗
 F C店 87店舗
 計 122店舗
 (2015年10月時点)

新規出店の効果もあり増収増益（売上・利益ともに過去最高）
 予約サイトの強化、TVCMの継続実施等、個人顧客の獲得に注力
 売上高経常利益率 14.1%（前期 13.5%）
 連結売上高に対する構成比 5.1%（2016年3月期 1-2Q）

レンタカー保有台数は、国内第6位

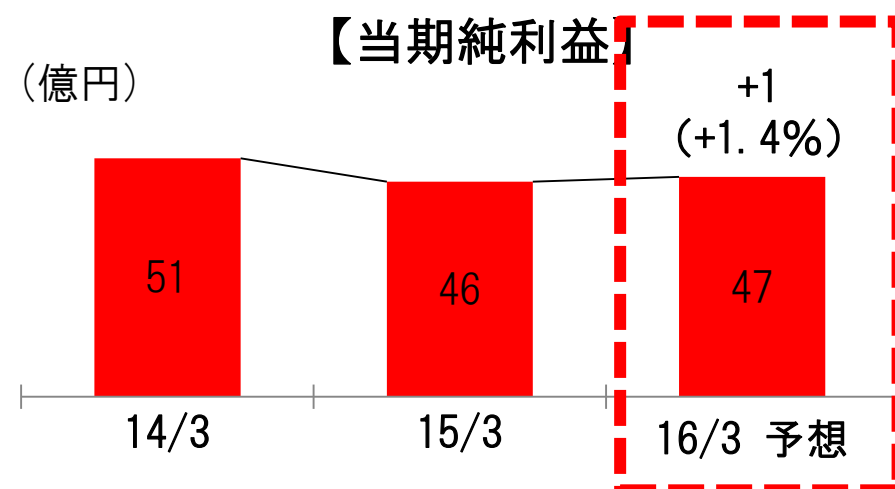
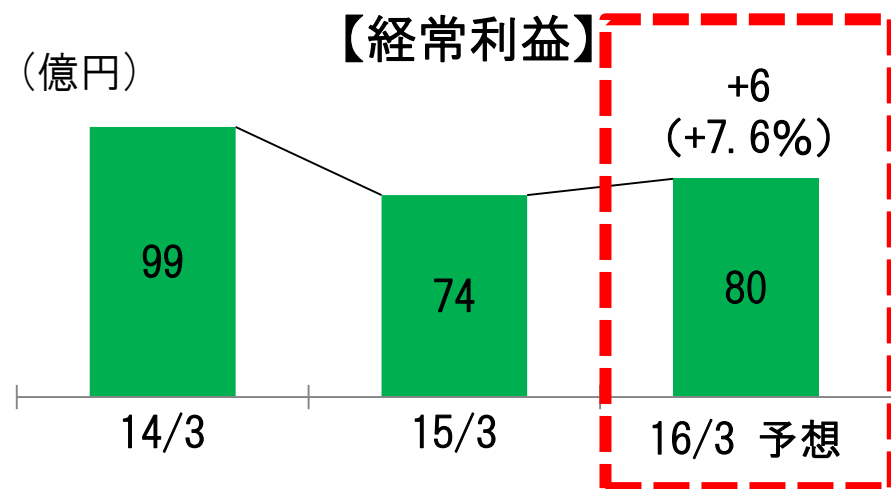
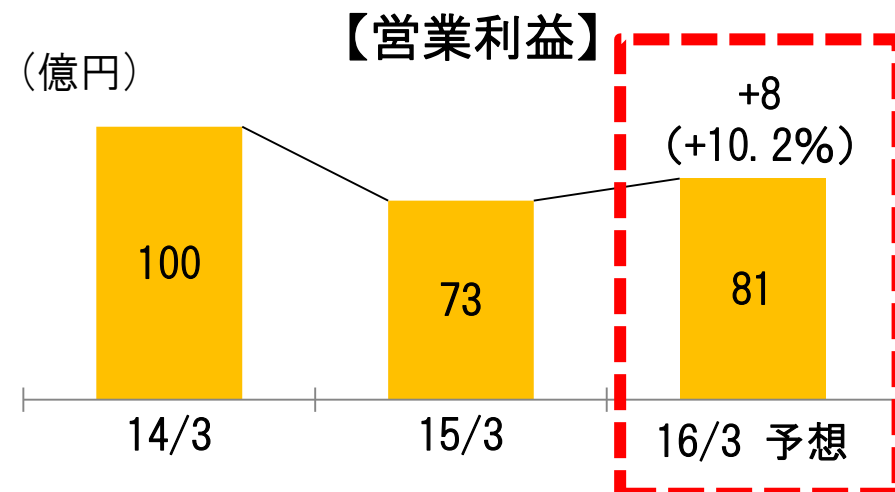
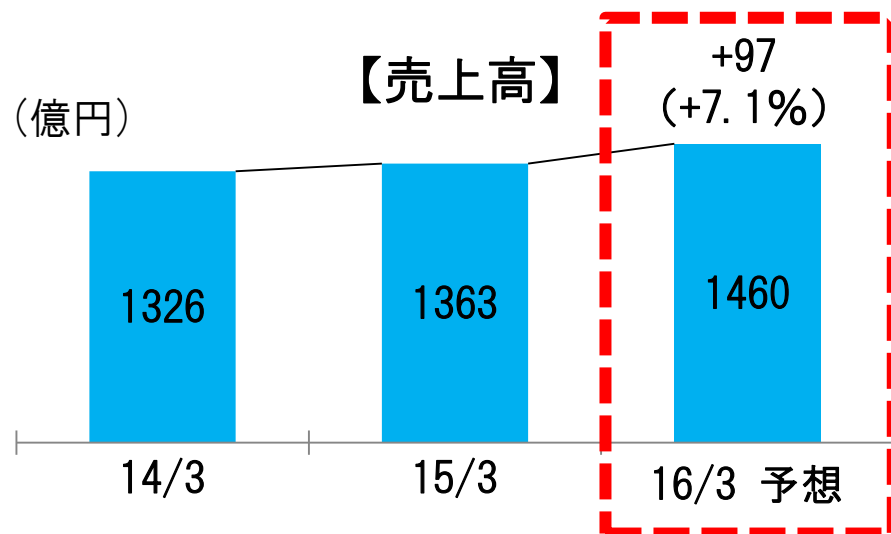
1. トヨタレンタカー	107,076台
2. オリックスレンタカー	55,996台
3. ニッポンレンタカー	28,211台
4. タイムズレンタカー	26,018台
5. 日産レンタカー	18,211台
6. Jネットレンタカー	12,440台
7. ジャパンレンタカー	7,546台

※2015.03時点。交通毎日新聞調べ。



2016年3月期 通期業績予想

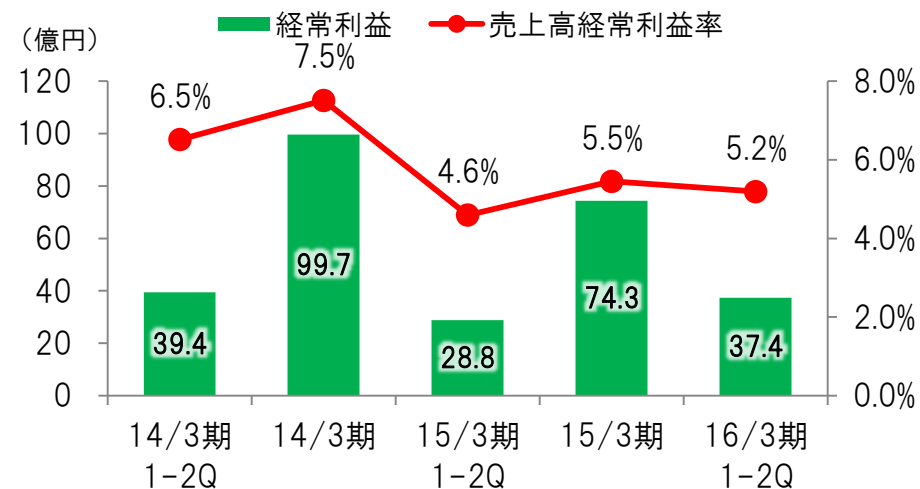
通期業績予想は、当初予想を据え置き



中期経営目標

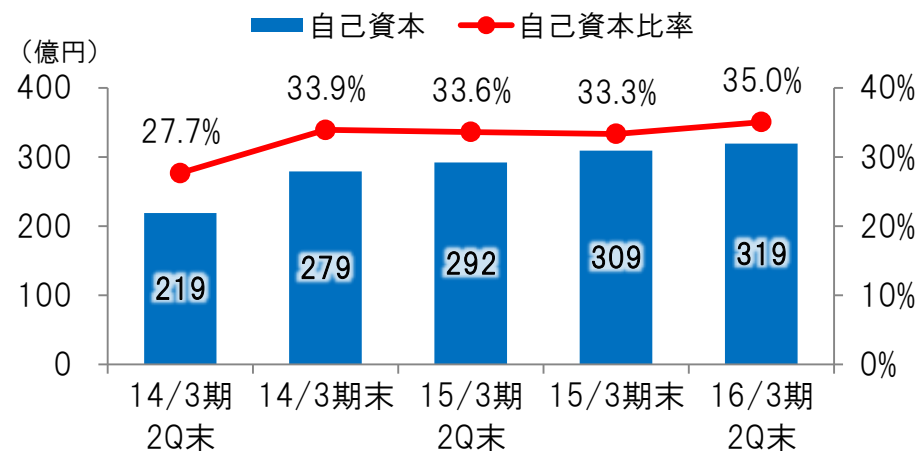
●売上高経常利益率 8%以上

- ✓ 2016年3月期1-2Qの経常利益率は、5.2%
- ✓ 当社グループ内で最も高い収益性を誇る長野日産自動車(経常利益率12.1%)をベンチマークに、グループ全社の収益性向上を図る
- ✓ 多くの国内ディーラーは、連結目標を超えているため、海外自動車ディーラーの収益性向上がポイント



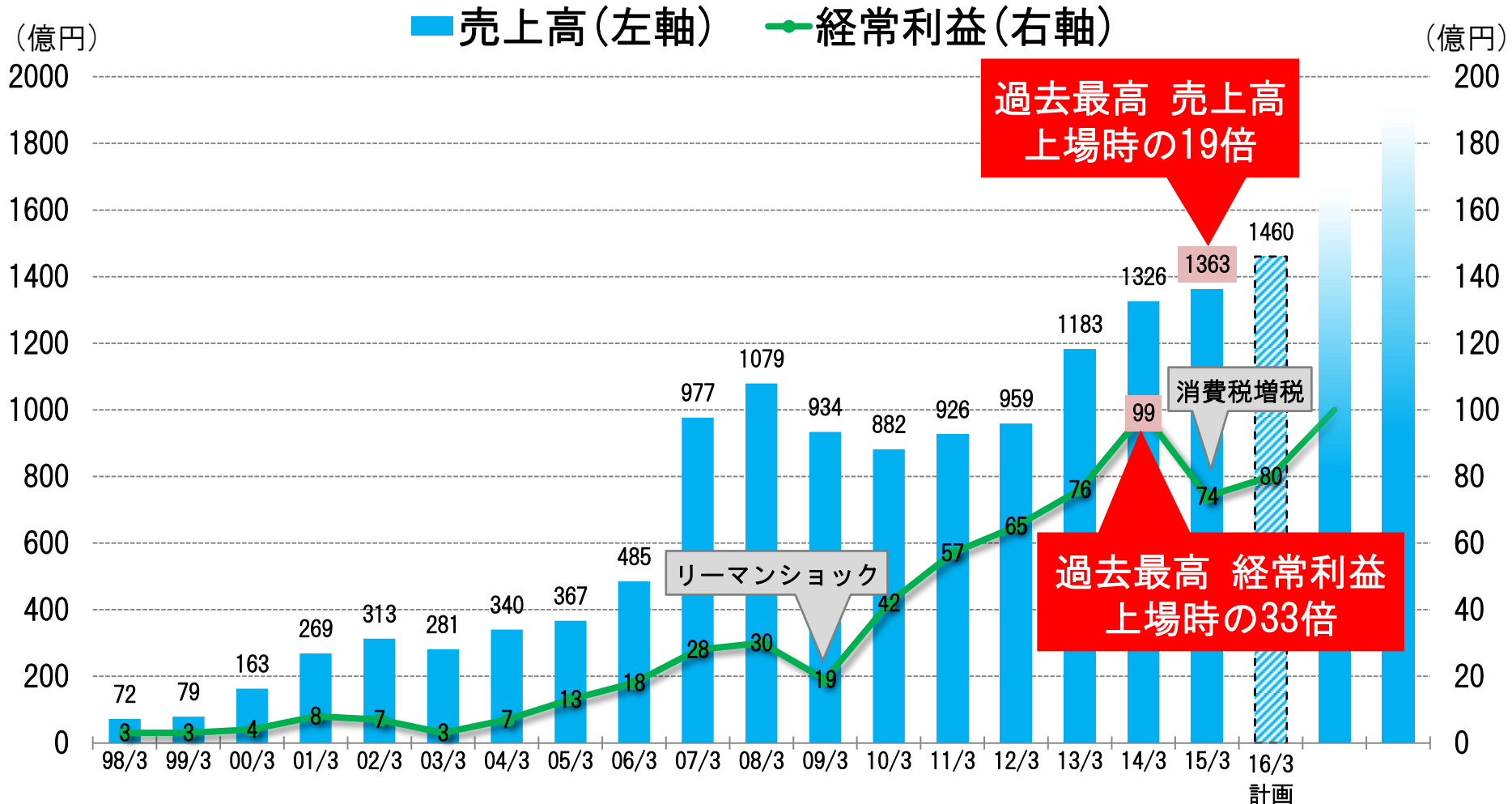
●自己資本比率 40%以上

- ✓ 2016年3月期2Q末の自己資本比率は、35.0%
- ✓ 営業キャッシュフローの範囲内で投資効率の高いM&Aを実現し、事業規模の拡大と財務の安定性の両立を図る



安定成長の実現に向けて

キャッシュフローの範囲内で継続的にM&Aに取り組む、『事業規模の拡大』『収益性の向上』『財務体質の強化』のすべてのテーマをバランスさせた成長シナリオを目指す



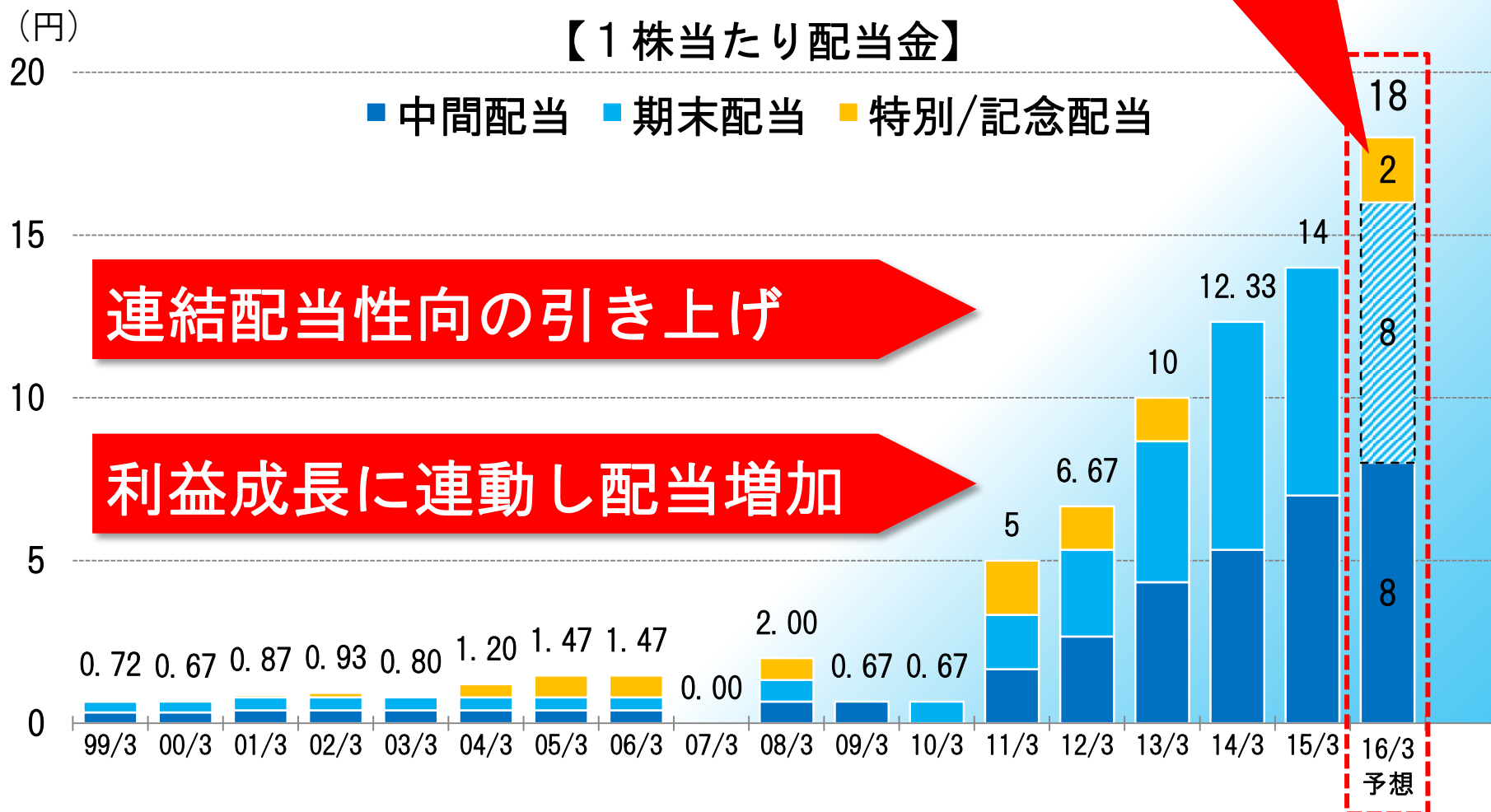
配当政策について

中間8円+1部指定記念配当2円、期末8円、年間18円

目標とする連結配当性向を30%から40%に引き上げ

連結配当性向45.1%となり、6期連続で増配の見込み

一部指定記念配当



※上記の配当金は、表示期間中行われた株式分割を考慮し、現在の株数に換算（少数第3位を四捨五入）した金額を記載しております。

ディーラーを超えるディーラーへ

この資料は投資家の参考に資するため、VTホールディングス株式会社（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として当社が作成したものです。

当資料に記載された内容は、2015年11月18日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

投資を行う際は、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

本資料に関するお問合せ先

VTホールディングス株式会社
管理部総務グループ

T E L : 052-203-9500

H P : <http://www.vt-holdings.co.jp/>

(ご参考)会社沿革、会社概要

【沿革】

1983年3月	(株)ホンダベルノ東海を愛知県東海市に設立
1983年4月	本田技研工業(株)とベルノ店取引基本契約を締結 愛知県東海市加木屋町に東海店(第1号店)を開設
1998年9月	名古屋証券取引所市場第2部に上場
2000年6月	大阪証券取引所ナスダック・ジャパン市場(現・東京証券取引所 JASDAQ市場)に上場
2003年4月	自動車販売関連事業を(株)ホンダベルノ東海として分社すると同時に、商号をVTホールディングス(株)に変更し、持株会社体制へ移行
2015年5月	東京証券取引所、名古屋証券取引所の市場第1部銘柄に指定

社名	VTホールディングス株式会社	
設立	1983年3月(前身:(株)ホンダベルノ東海)	
本社	愛知県東海市	
資本金	42億9,730万円	(2015年3月末日現在)
主な事業内容	自動車販売関連事業(売上構成比 96%)	(2015年3月期実績)
グループ従業員数	2,591名	(2015年9月末日現在)
グループ構成	連結子会社28社、持分法適用関係会社2社	(2015年9月末日現在)
発行済株式数	119,381,034株	(2015年3月末日現在)

(ご参考)事業内容と主な子会社

VTホールディングスは持株会社、連結子会社は28社

自動車販売関連事業

国内主要6社

自動車ディーラー

ホンダカーズ東海

フォードライフ中部

VTインターナショナル

長野日産自動車

静岡日産自動車

三河日産自動車

日産サテオ埼玉

日産サテオ奈良

TRUST ABSOLUT AUTO

SKY ABSOLUT AUTO

CCR MOTOR

GRIFFIN MILL GARAGES

SCOTTS MOTORS ARTARMON

インポーター

エルシーアイ

ピーシーアイ

中古車輸出

トラスト

レンタカー

J-net レンタリース

住宅関連事業

エムジーホーム

アーキッシュギャラリー

MIRAIZ